

平成22年度

20年後の「まちづくり」に向けた中学生アンケート調査
結果報告書

平成23年3月

光 市

- 目 次 -

アンケート調査の概要

1	調査目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査方法.....	1
4	調査期間.....	1
5	調査項目.....	1
6	地域別の集計.....	1

アンケート調査の結果

1	回答者自身について.....	2
2	これまでのまちづくりの評価と今後への期待.....	3
3	光市の将来について.....	33
4	今後の「緑」のまちづくりについて.....	39
5	20年後の光市について.....	46

(参考) アンケート調査票

【調査票】.....	51
------------	----

アンケート調査の概要

1 調査目的

将来のまちづくりの基本的な方針を定める「都市計画マスタープラン」と緑豊かな快適で個性的な都市づくりを進めるための「緑の基本計画」の策定にあたって、計画づくりの参考とするために、20年後の光市を担う中学生がどのようなまちづくりを望んでいるのかを把握するために行いました。

2 調査対象

光市に在住する中学2年生496人

3 調査方法

各中学校を通じた配布・回収（無記名回答方式）

4 調査期間

平成22年12月～平成23年1月

5 調査項目

- (1) 回答者自身について
- (2) これまでのまちづくりの評価と今後への期待
- (3) 光市の将来について
- (4) 今後の「緑」のまちづくりについて
- (5) 20年後の光市について

6 地域別の集計

本アンケート調査の集計にあたっては、全体集計と地域別集計を行い、地域ごとのまちづくりに関する意向等を把握しました。

なお、地域の設定については、新市建設計画で設定された次の4つの地域としました。

地域	地区
東部地域	塩田、三輪、岩田・岩田立野、東荷
西部地域	浅江、島田・中島田
南部地域	牛島、室積、光井
北部地域	上島田、三井、立野・小周防



本集計結果については、端数処理の関係で各項目の割合等は必ずしも合計欄等の数値とは一致していません。

アンケート調査の結果

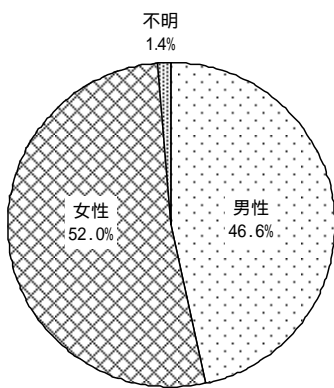
1 回答者自身について

性別の回答は、「男性」が46.6%、「女性」が52.0%となっています。

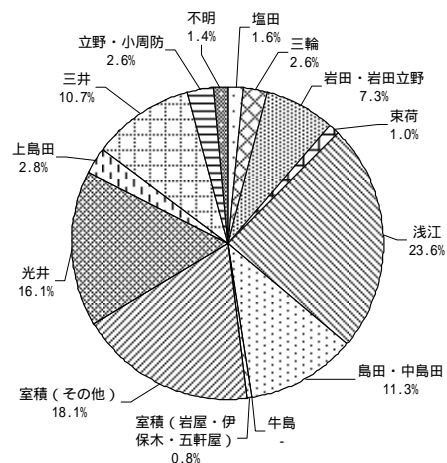
地区別の回答は、「浅江」が23.6%と最も多く、次いで「室積(その他)(18.1%)」、「光井(16.1%)」となっています。

将来住みたい場所としては、「公共施設や病院、店などが集まるまちの中心部」が28.6%と最も多く、次いで「住宅や店などが並ぶ住宅地」が27.2%となっており、生活利便性のよい場所での居住意向が高いことがうかがえます。

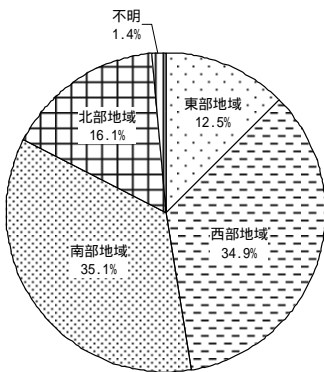
1) 性別



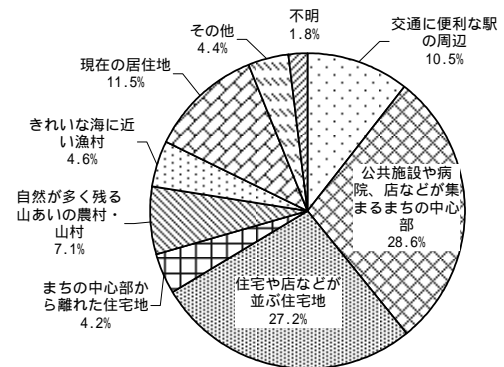
2 - 1) 地区



2 - 2) 地域



3) 将来住みたい場所



その他の意見

- ・ 自然が多く残る山あいの農村・山村ときれいな海に近い漁村集落がくっついたような所
- ・ 病院なども近くにあり、自然がたくさんある所
- ・ 虹ヶ浜に近い所
- ・ 東京ドーム周辺
- ・ 京都
- ・ 人のいない所
- ・ セブンイレブンの隣
- ・ 大きい道路に面してない所
- ・ 一年中ずっと暖かい所
- ・ 都会だけど自然もあって綺麗な場所 など

2 これまでのまちづくりの評価と今後への期待

4 - 1) 満足度の状況

【満足側の状況】

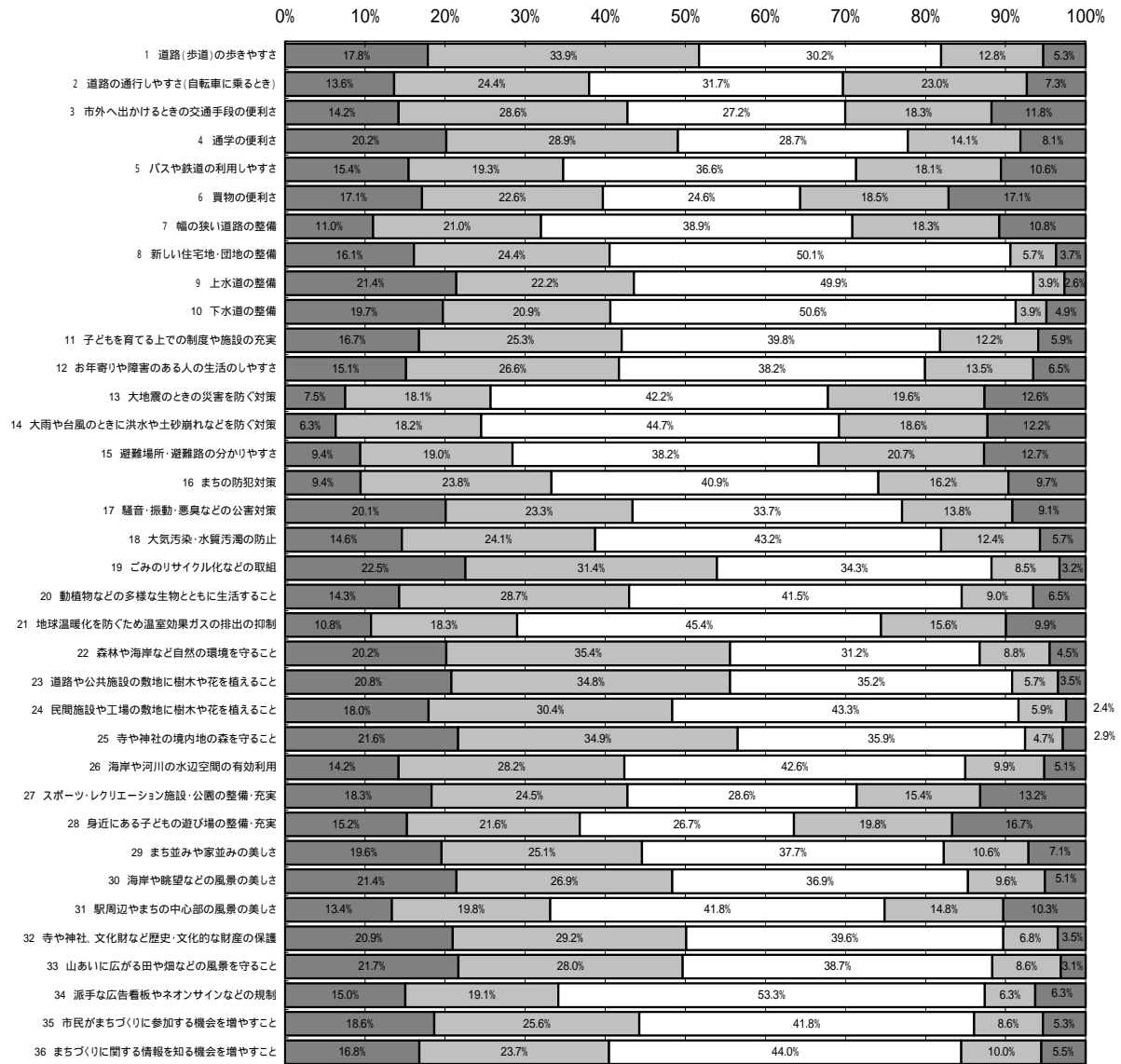
「寺や神社の境内地の森を守ること(56.5%)」、「森林や海岸など自然の環境を守ること(55.6%)」、「道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること(55.6%)」、「ごみのリサイクル化などの取組(53.9%)」などで「満足」、「やや満足」と考える人が多くなっており、自然環境や緑化に関する項目で満足度が高い状況となっています。

地域別にみると、東部地域では「森林や海岸など自然の環境を守ること」、北部地域では「山あいに広がる田や畑などの風景を守ること」の満足度が高くなっており、市民アンケート調査結果と比較して、緑化や環境に関する満足度が高くなっています。

【不満側の状況】

「身近にある子どもの遊び場の整備・充実(36.5%)」、「買物の便利さ(35.6%)」、「避難場所・避難路の分かりやすさ(33.4%)」、「大地震のときの災害を防ぐ対策(32.2%)」などで「不満」、「やや不満」と考える人が多くなっており、日常生活や、防災対策に関する項目で不満が多い状況となっています。

地域別にみると、東部地域では「道路の通行しやすさ(自転車に乗るとき)」、南部地域では「市外へ出かけるときの交通手段の便利さ」の不満も多くなっており、地域の状況に応じた計画的な都市整備を進めていくことが必要です。



満足
 やや満足
 どちらでもない
 やや不満
 不満

図 満足度の状況【全体】

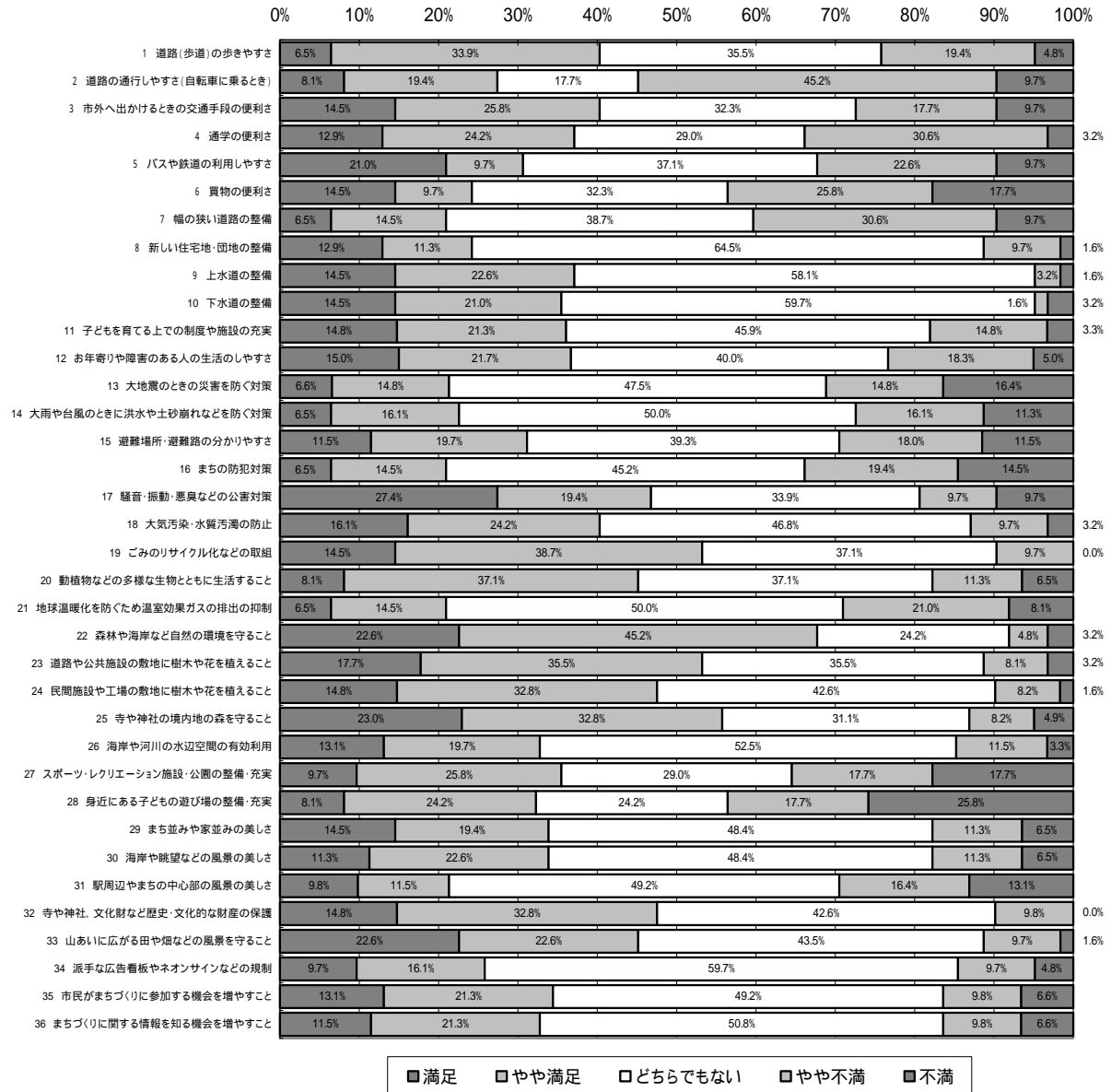


図 満足度の状況【東部地域】

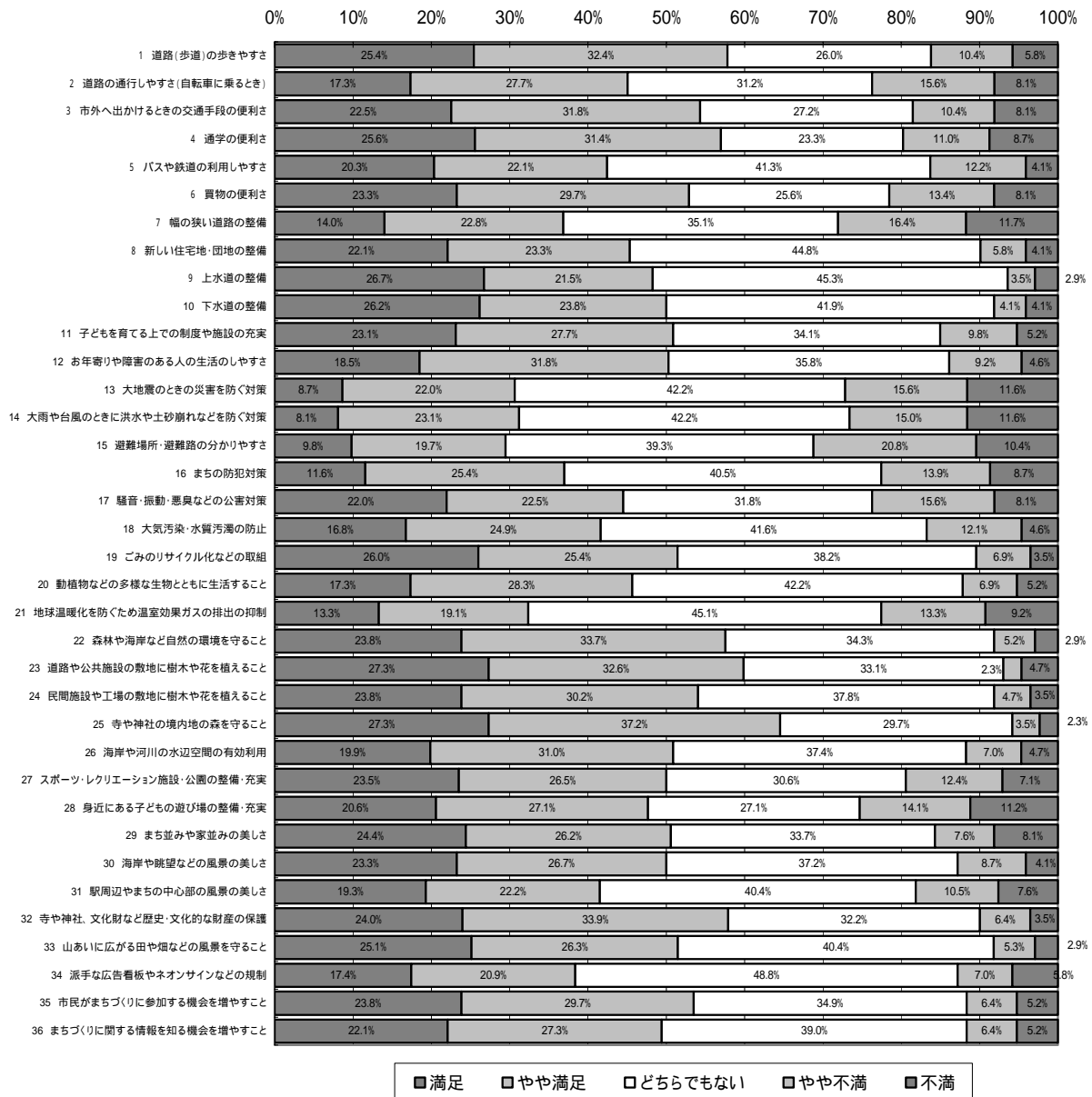
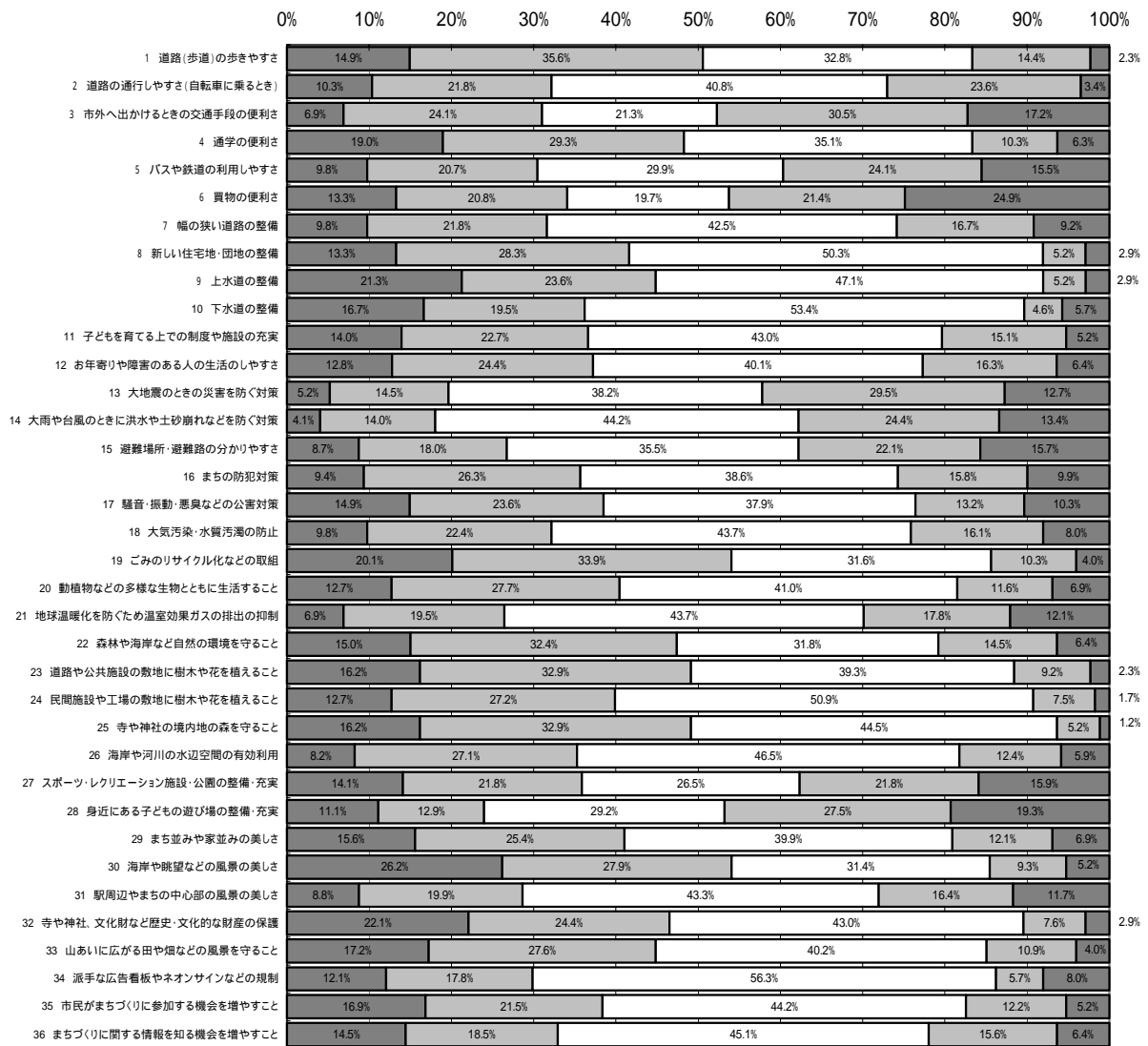


図 満足度の状況【西部地域】



満足
 やや満足
 どちらでもない
 やや不満
 不満

図 満足度の状況【南部地域】

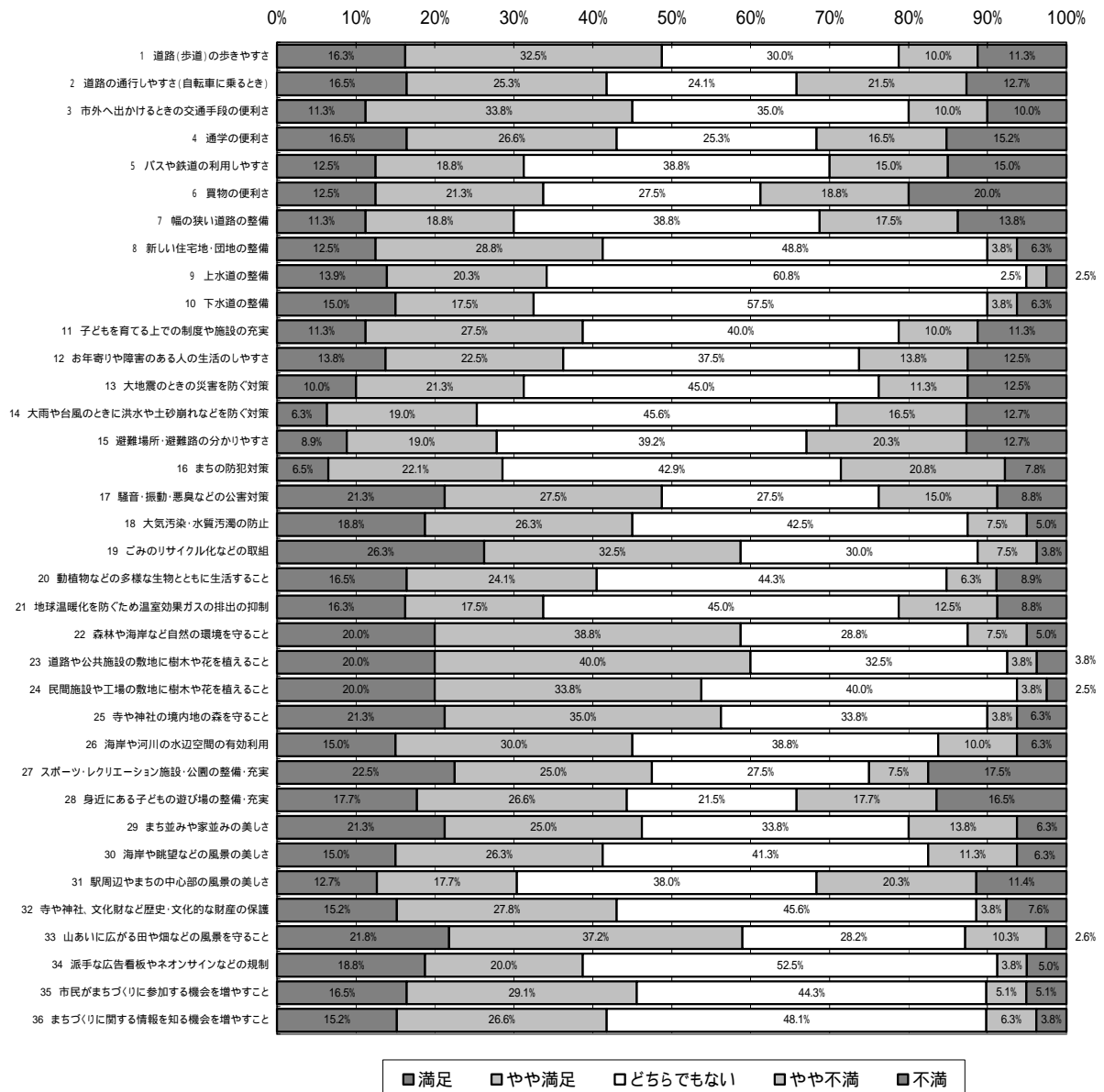


図 満足度の状況【北部地域】

4 - 2) 重要度の状況

「大地震のときの災害を防ぐ対策（86.9%）」、「森林や海岸など自然の環境を守ること（85.4%）」、「大雨や台風のとくに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策（84.5%）」、「まちの防犯対策（84.6%）」などで「重要」、「やや重要」と考える人が多くっており、自然環境や防災対策で重要度が高い状況となっています。

地域別にみると、全ての地域で防災や防犯の対策が重要と考えられています。また、東部地域では、道路に関する取組が、南部地域では自然環境に関する取組がそれぞれ重要と考えられています。

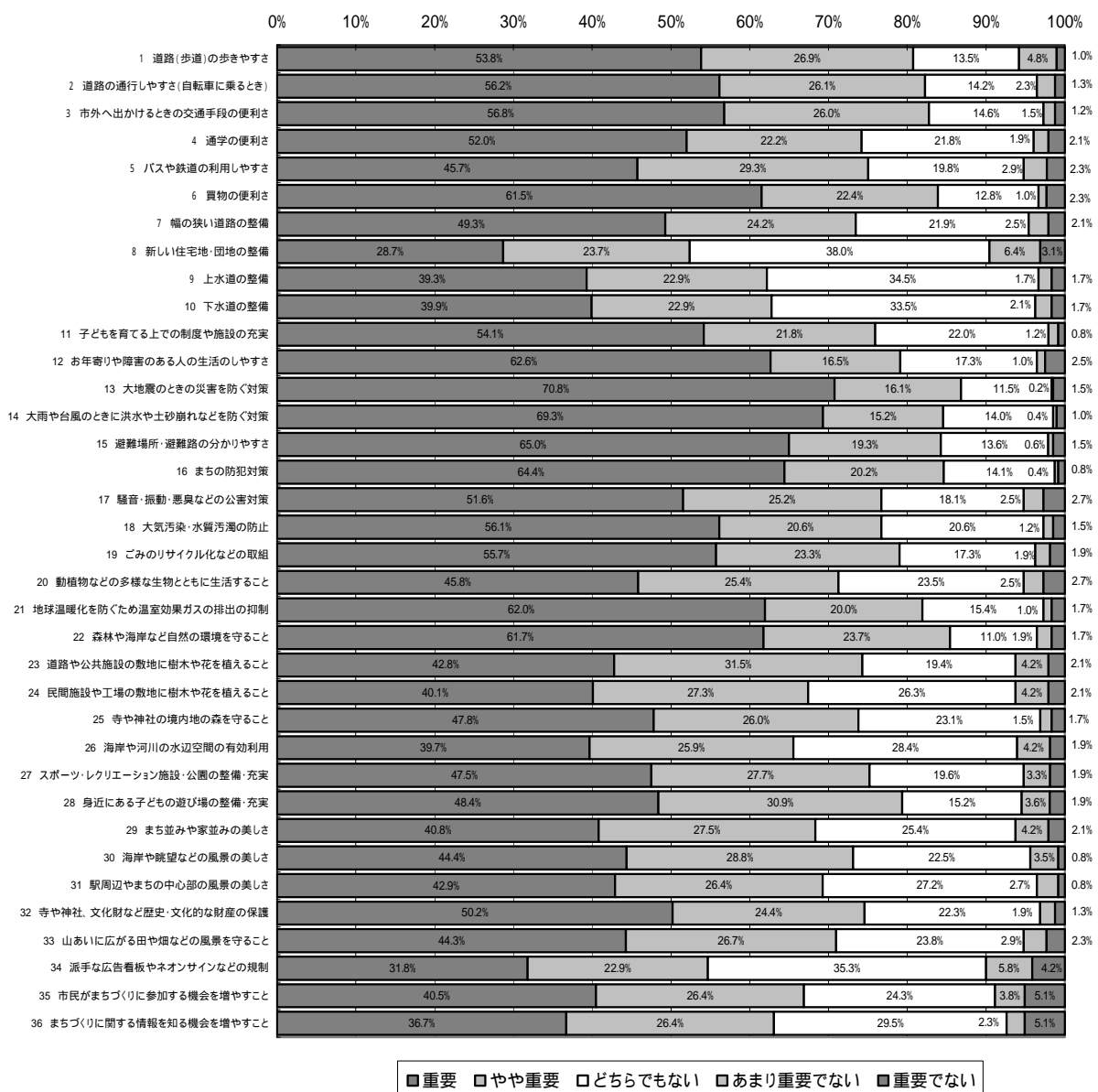


図 重要度の状況【全体】

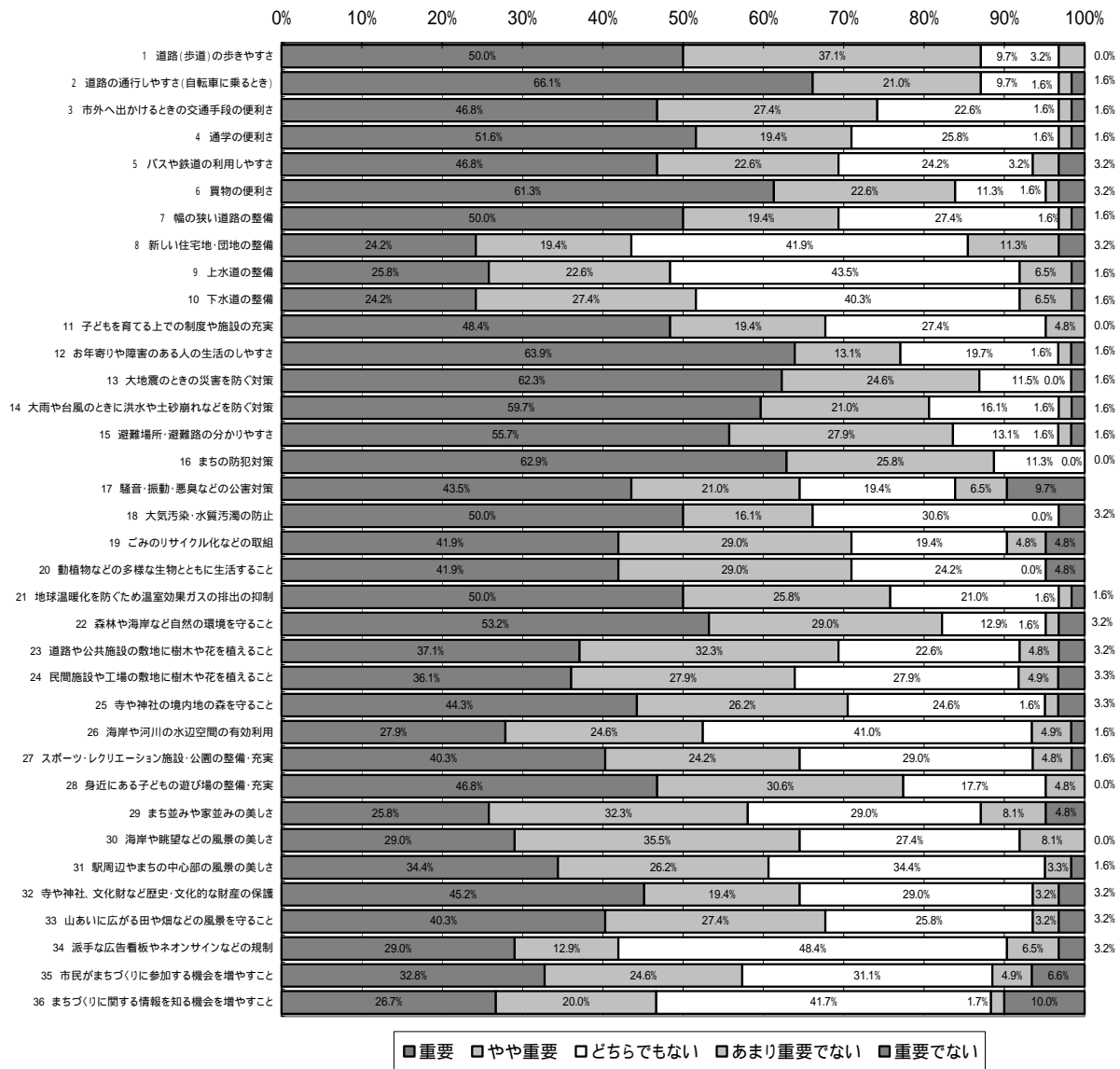
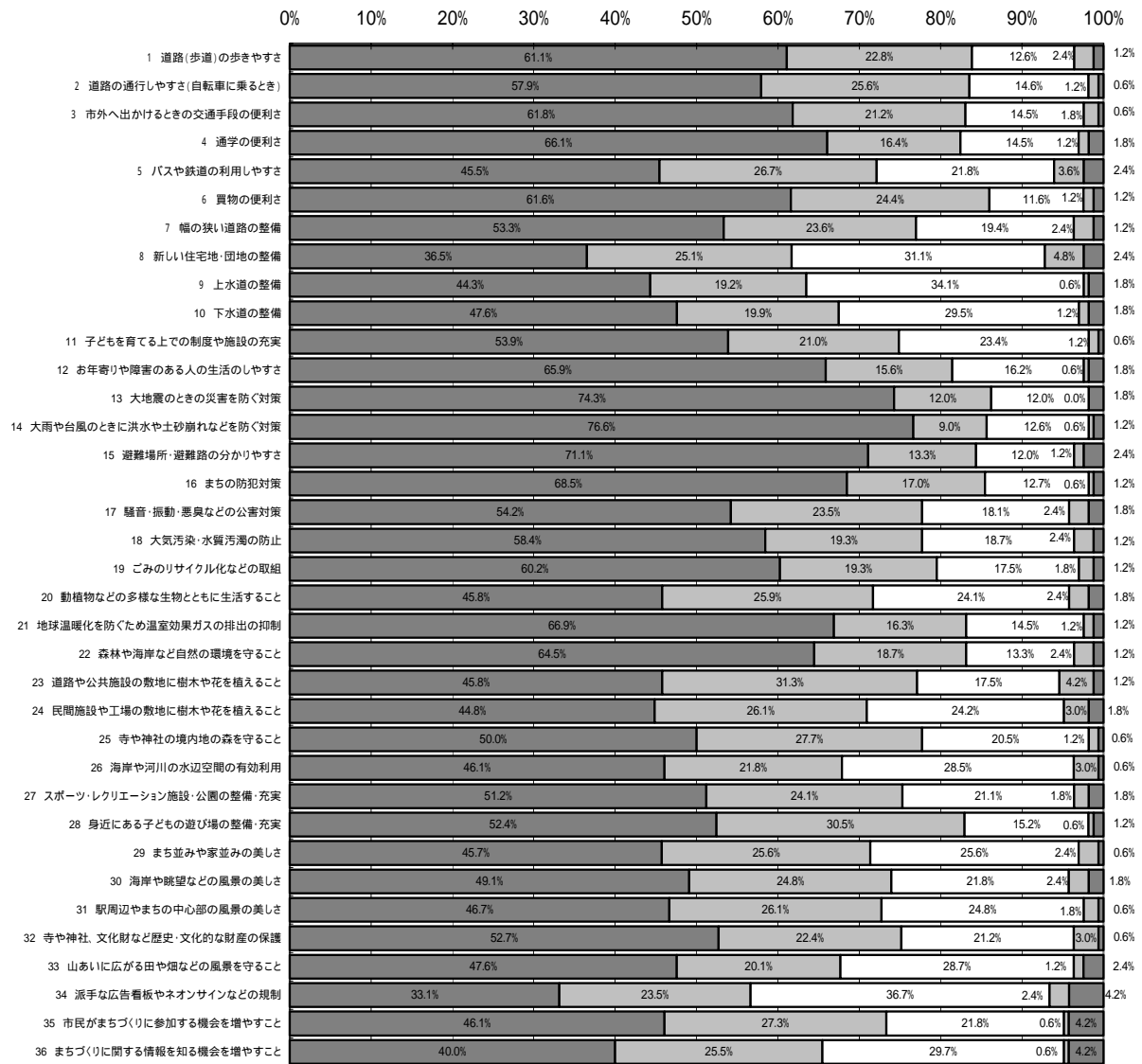


図 重要度の状況【東部地域】



重要
 やや重要
 どちらでもない
 あまり重要でない
 重要でない

図 重要度の状況【西部地域】

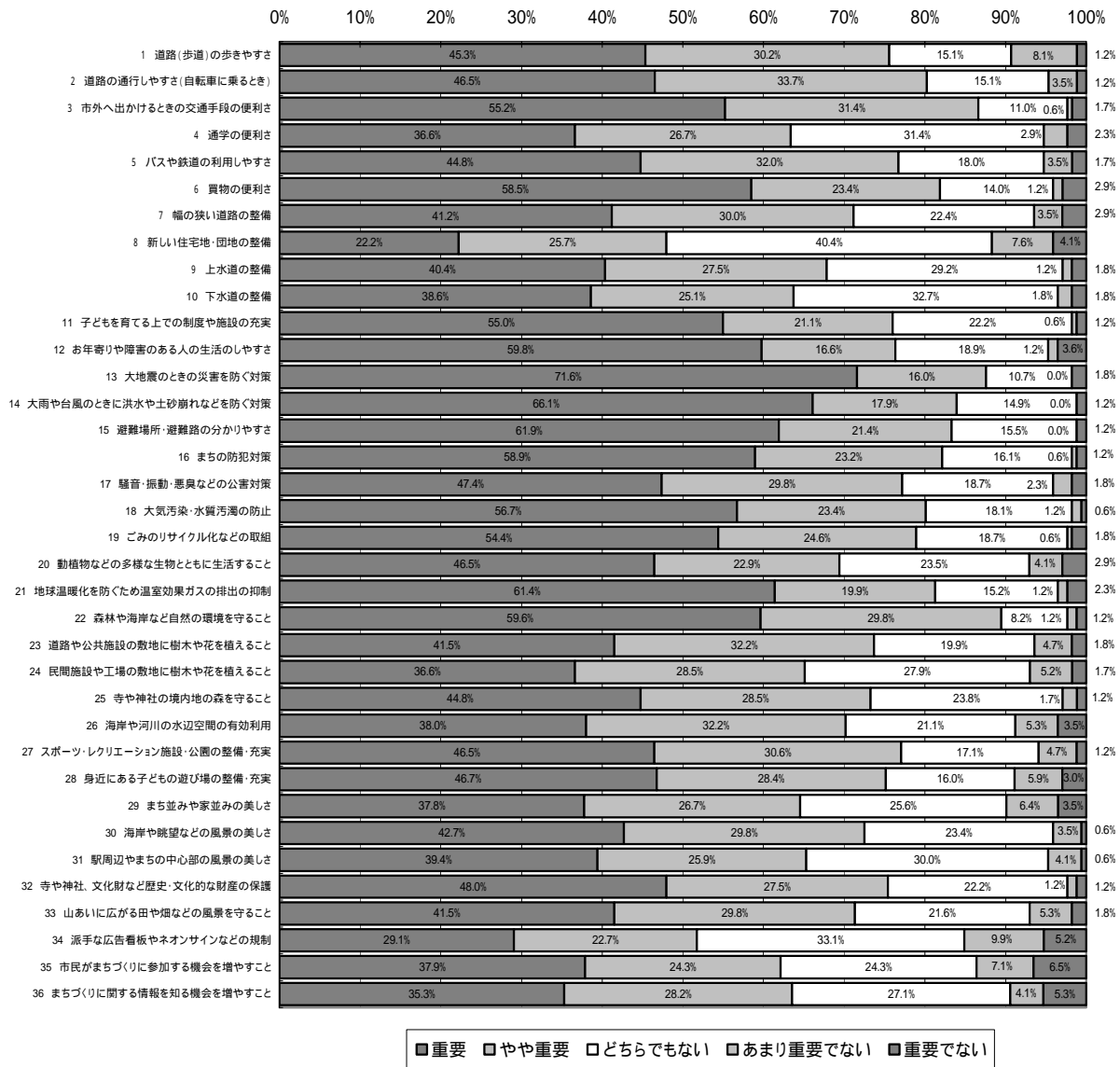


図 重要度の状況【南部地域】

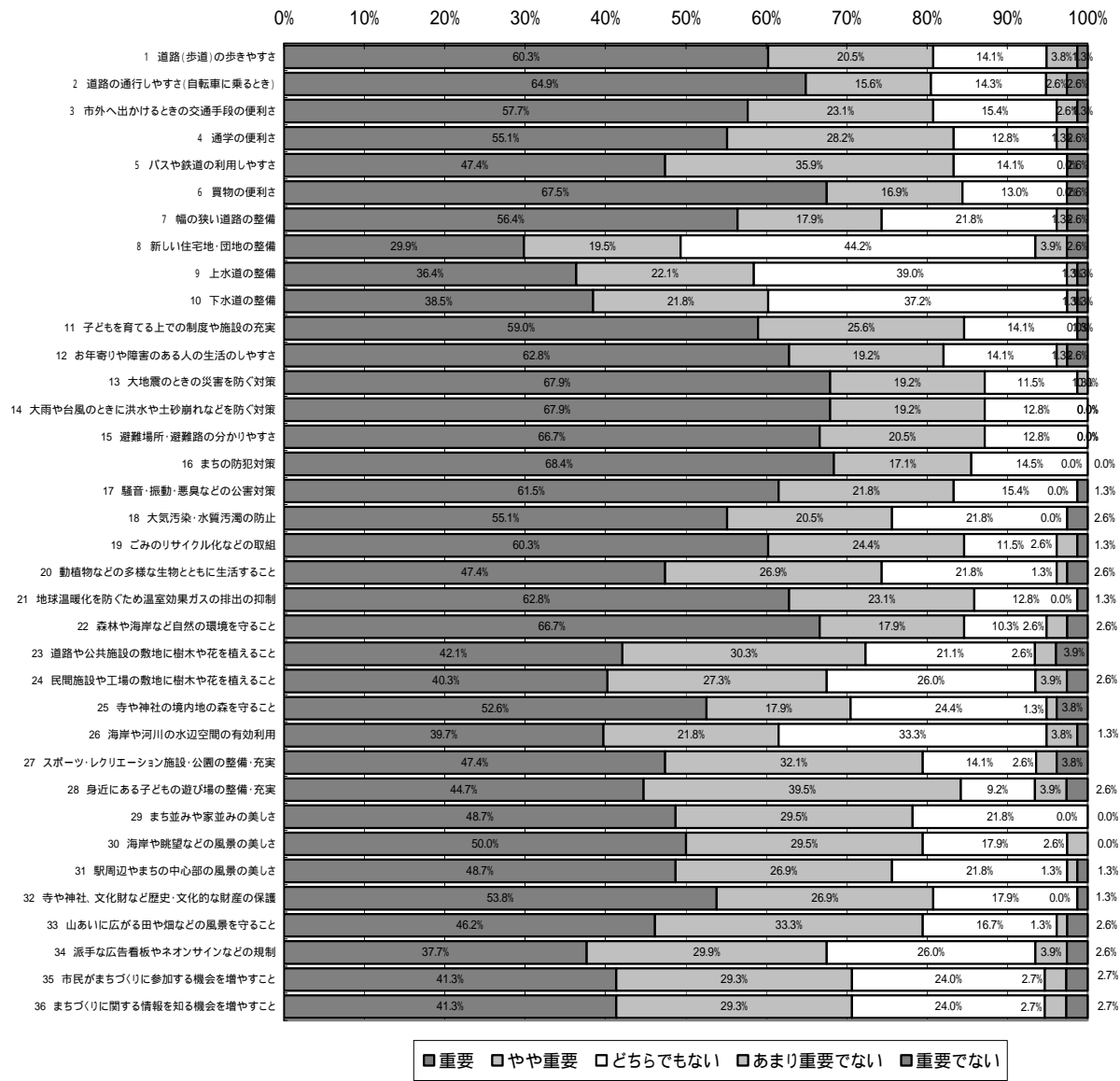


図 重要度の状況【北部地域】

4 - 3) 満足度と重要度の相関図による分析

< 分析の方法 >

満足度と重要度の分析を行うために、加重平均値による分析を行います。

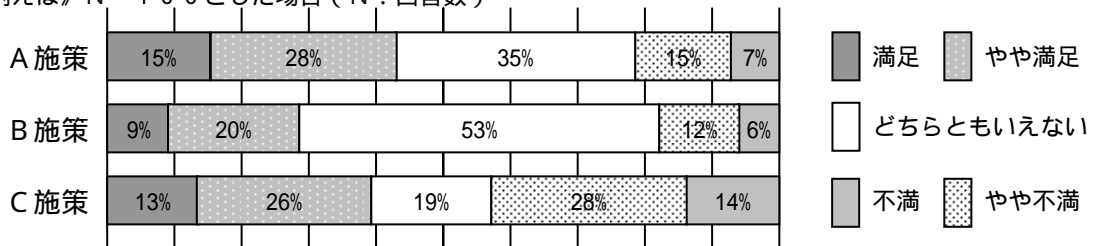
加重平均値とは、満足度や重要度を相対的にどのように判断しているかを比較しやすくするため数値化するもので、以下のように算出します。

【満足度（重要度も同じ）】

選択肢	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
点数	+2	+1	0	-1	-2
回答数	A	B	C	D	E

$$\text{加重平均値} = ((A \times 2) + (B \times 1) + (C \times 0) + (D \times -1) + (E \times -2)) / \text{回答数}$$

《例えば》N = 100とした場合（N：回答数）



・ A 施策の加重平均値

$$((15 \times 2 \text{点}) + (28 \times 1 \text{点}) + (35 \times 0 \text{点}) + (15 \times -1 \text{点}) + (7 \times -2 \text{点})) \div (15 + 28 + 35 + 15 + 7) = (30 + 28 - 15 - 14) \div 100 = 0.29$$

・ B 施策の加重平均値

$$((9 \times 2 \text{点}) + (20 \times 1 \text{点}) + (53 \times 0 \text{点}) + (12 \times -1 \text{点}) + (6 \times -2 \text{点})) \div (9 + 20 + 53 + 12 + 6) = (18 + 20 - 12 - 12) \div 100 = 0.14$$

・ C 施策の加重平均値

$$((13 \times 2 \text{点}) + (26 \times 1 \text{点}) + (19 \times 0 \text{点}) + (28 \times -1 \text{点}) + (14 \times -2 \text{点})) \div (13 + 26 + 19 + 28 + 14) = (26 + 26 - 28 - 28) \div 100 = -0.04$$

結果

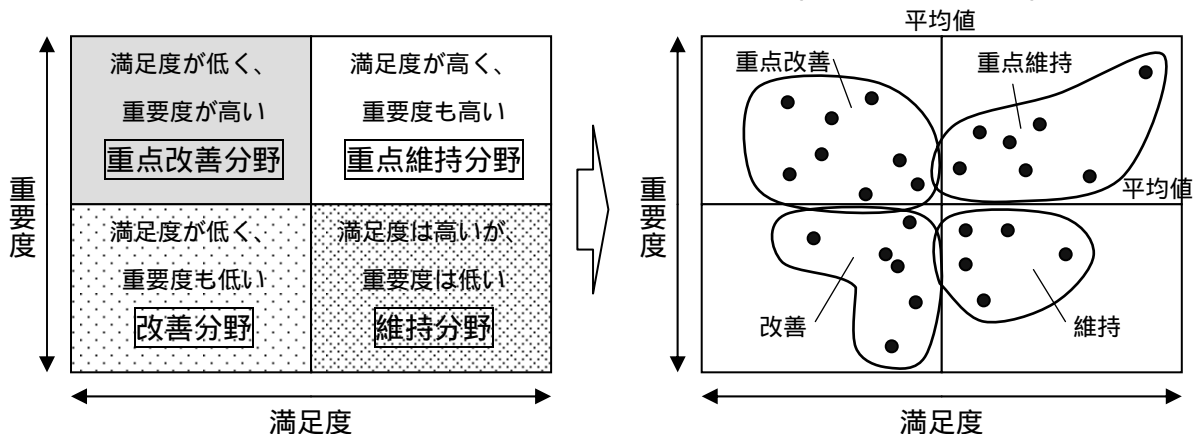
A 施策の満足指数は 0.29、B 施策の満足指数は 0.14、C 施策の満足指数は -0.04 となり、数値の大きいほうが満足していることとなります。

つまり、B 施策の方が満足している方が 29% と C 施策より少なかったものの、C 施策のほうが不満と回答した人の数が多い（B 施策に対する不満が少ない）ことから、満足の度合いとしては、C 施策より、B 施策のほうが満足の度合いが高いといえます。

重要度も同様です。

このように、満足度と重要度の相関図（グラフ）は、満足度と重要度について、加重平均値を算出し、縦軸を重要度、横軸を満足度とした、分布図で表現したものです。

この整理によって、以下のような傾向を見ることができます。（区分の線は平均値）



全体の満足度と重要度の相関図をみると、買物の利便性、防災、環境に関する項目が重点改善領域としてあげられます。また、自然環境やごみ、歴史・文化に関する項目が重点維持領域としてあげられます。

表 満足度・重要度一覧表【全体】

項 目	満足度	重要度
1 道路（歩道）の歩きやすさ	0.46	1.28
2 道路の通行しやすさ（自転車に乗るとき）	0.14	1.34
3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ	0.15	1.36
4 通学の便利さ	0.39	1.20
5 バスや鉄道の利用しやすさ	0.11	1.13
6 買物の便利さ	0.04	1.40
7 幅の狭い道路の整備	0.03	1.16
8 新しい住宅地・団地の整備	0.44	0.68
9 上水道の整備	0.56	0.96
10 下水道の整備	0.47	0.97
11 子どもを育てる上での制度や施設の充実	0.35	1.27
12 お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ	0.30	1.36
13 大地震のときの災害を防ぐ対策	-0.12	1.54
14 大雨や台風のときに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策	-0.12	1.51
15 避難場所・避難路の分かりやすさ	-0.08	1.46
16 まちの防犯対策	0.07	1.47
17 騒音・振動・悪臭などの公害対策	0.31	1.20
18 大気汚染・水質汚濁の防止	0.30	1.29
19 ごみのリサイクル化などの取組	0.61	1.29
20 動植物などの多様な生物とともに生活すること	0.35	1.09
21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制	0.04	1.40
22 森林や海岸など自然の環境を守ること	0.58	1.42
23 道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること	0.64	1.09
24 民間施設や工場の敷地に樹木や花を植えること	0.56	0.99
25 寺や神社の境内地の森を守ること	0.68	1.17
26 海岸や河川の水辺空間の有効利用	0.36	0.97
27 スポーツ・レクリエーション施設・公園の整備・充実	0.19	1.16
28 身近にある子どもの遊び場の整備・充実	-0.01	1.20
29 まち並みや家並みの美しさ	0.39	1.01
30 海岸や眺望などの風景の美しさ	0.50	1.12
31 駅周辺やまちの中心部の風景の美しさ	0.11	1.08
32 寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護	0.57	1.20
33 山あいに広がる田や畑などの風景を守ること	0.57	1.08
34 派手な広告看板やネオンサインなどの規制	0.30	0.72
35 市民がまちづくりに参加する機会を増やすこと	0.44	0.93
36 まちづくりに関する情報を知る機会を増やすこと	0.36	0.87

満足度平均値：0.31 重要度平均値：1.18

【重点改善領域】

- 6 買物の便利さ
- 13 大地震のときの災害を防ぐ対策
- 14 大雨や台風のときに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策
- 15 避難場所・避難路の分かりやすさ
- 16 まちの防犯対策
- 21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制

【重点維持領域】

- 1 道路（歩道）の歩きやすさ
- 19 ごみのリサイクル化などの取組
- 22 森林や海岸など自然の環境を守ること
- 32 寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護

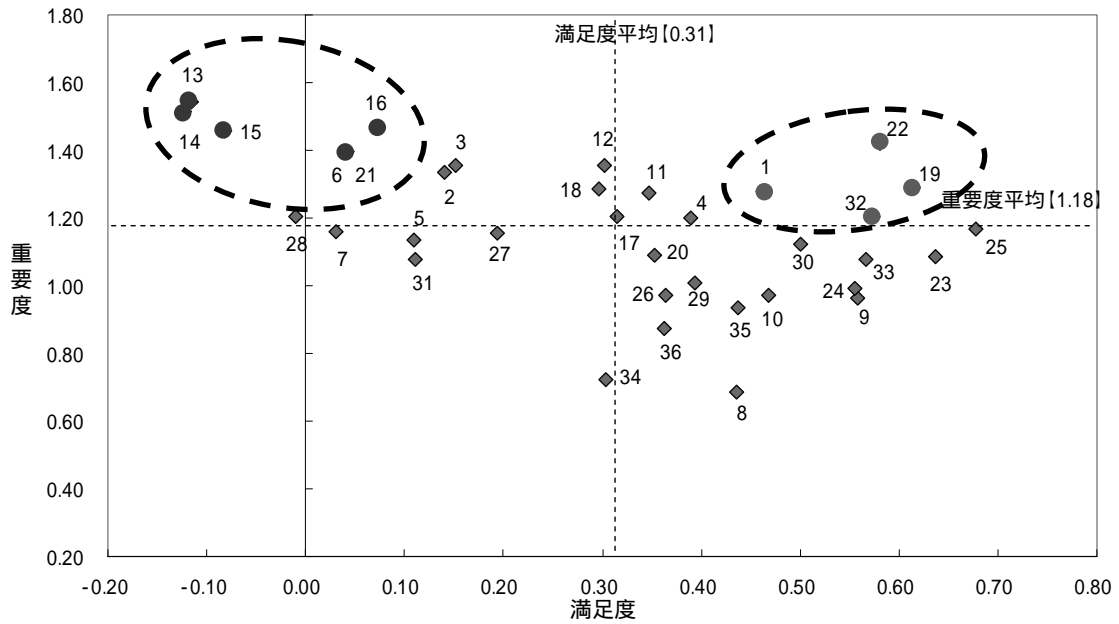


図 満足度と重要度の相関図【全体】

東部地域の満足度と重要度の相関図をみると、道路や買物の利便性、防災・防犯に関する項目が重点改善領域としてあげられます。また、自然環境や境内地の緑に関する項目が重点維持領域としてあげられます。

表 満足度・重要度一覧表【東部地域】

設 問	満足度	重要度
1 道路（歩道）の歩きやすさ	0.18	1.34
2 道路の通行しやすさ（自転車に乗るとき）	-0.29	1.48
3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ	0.18	1.16
4 通学の便利さ	0.13	1.18
5 バスや鉄道の利用しやすさ	0.10	1.06
6 買物の便利さ	-0.23	1.37
7 幅の狭い道路の整備	-0.23	1.15
8 新しい住宅地・団地の整備	0.24	0.50
9 上水道の整備	0.45	0.65
10 下水道の整備	0.42	0.66
11 子どもを育てる上での制度や施設の充実	0.30	1.11
12 お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ	0.23	1.36
13 大地震のときの災害を防ぐ対策	-0.20	1.46
14 大雨や台風のとくに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策	-0.10	1.35
15 避難場所・避難路の分かりやすさ	0.02	1.34
16 まちの防犯対策	-0.21	1.52
17 騒音・振動・悪臭などの公害対策	0.45	0.82
18 大気汚染・水質汚濁の防止	0.40	1.10
19 ごみのリサイクル化などの取組	0.58	0.98
20 動植物などの多様な生物とともに生活すること	0.29	1.03
21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制	-0.10	1.21
22 森林や海岸など自然の環境を守ること	0.79	1.27
23 道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること	0.56	0.95
24 民間施設や工場の敷地に樹木や花を植えること	0.51	0.89
25 寺や神社の境内地の森を守ること	0.61	1.07
26 海岸や河川の水辺空間の有効利用	0.28	0.72
27 スポーツ・レクリエーション施設・公園の整備・充実	-0.08	0.97
28 身近にある子どもの遊び場の整備・充実	-0.29	1.19
29 まち並みや家並みの美しさ	0.24	0.66
30 海岸や眺望などの風景の美しさ	0.21	0.85
31 駅周辺やまちの中心部の風景の美しさ	-0.11	0.89
32 寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護	0.52	1.00
33 山あい広がる田や畑などの風景を守ること	0.55	0.98
34 派手な広告看板やネオンサインなどの規制	0.16	0.58
35 市民がまちづくりに参加する機会を増やすこと	0.25	0.72
36 まちづくりに関する情報を知る機会を増やすこと	0.21	0.52

満足度平均値：0.20 重要度平均値：1.03

- 【重点改善領域】**
- 2 道路の通行しやすさ(自転車に乗るとき)
 - 6 買物の便利さ
 - 13 大地震のときの災害を防ぐ対策
 - 14 大雨や台風のときに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策
 - 16 まちの防犯対策

- 【重点維持領域】**
- 22 森林や海岸など自然の環境を守ること
 - 25 寺や神社の境内地の森を守ること

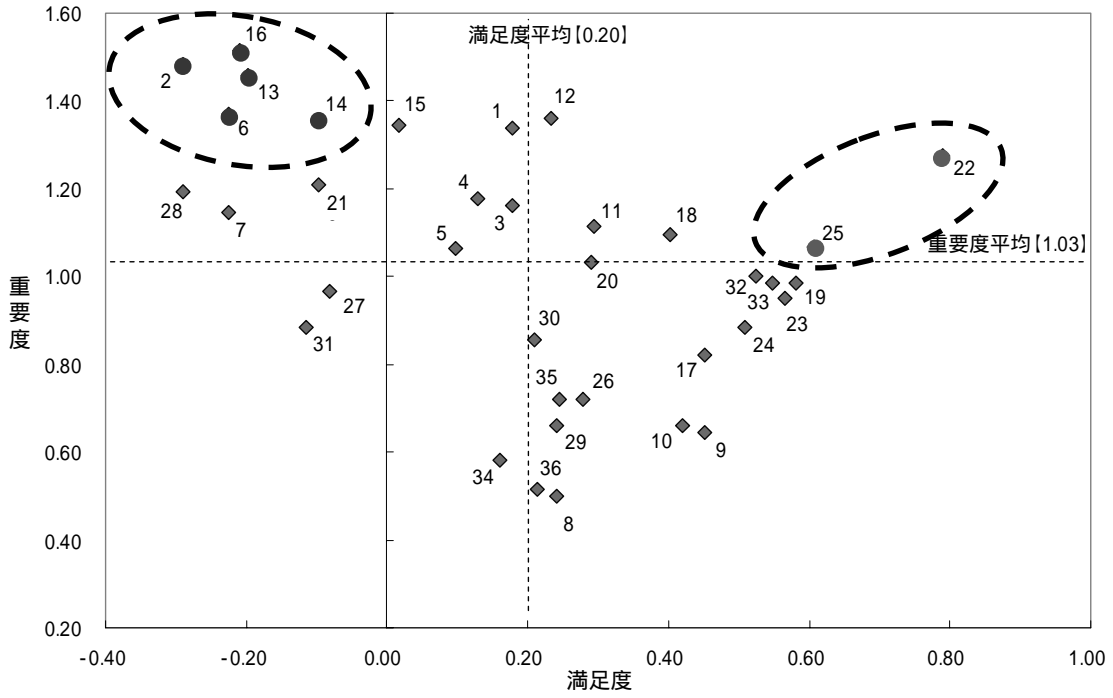


図 満足度と重要度の相関図【東部地域】

西部地域の満足度と重要度の相関図をみると、防災・防犯や地球温暖化に関する項目が重点改善領域としてあげられます。また、道路やごみ、自然環境に関する項目が重点維持領域としてあげられます。

表 満足度・重要度一覧表【西部地域】

設 問	満足度	重要度
1 道路（歩道）の歩きやすさ	0.61	1.40
2 道路の通行しやすさ（自転車に乗るとき）	0.31	1.39
3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ	0.50	1.42
4 通学の便利さ	0.54	1.44
5 バスや鉄道の利用しやすさ	0.42	1.09
6 買物の便利さ	0.47	1.44
7 幅の狭い道路の整備	0.11	1.25
8 新しい住宅地・団地の整備	0.53	0.89
9 上水道の整備	0.66	1.04
10 下水道の整備	0.64	1.10
11 子どもを育てる上での制度や施設の充実	0.54	1.26
12 お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ	0.50	1.43
13 大地震のときの災害を防ぐ対策	0.01	1.57
14 大雨や台風のとくに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策	0.01	1.59
15 避難場所・避難路の分かりやすさ	-0.02	1.49
16 まちの防犯対策	0.17	1.51
17 騒音・振動・悪臭などの公害対策	0.35	1.26
18 大気汚染・水質汚濁の防止	0.37	1.31
19 ごみのリサイクル化などの取組	0.64	1.36
20 動植物などの多様な生物とともに生活すること	0.46	1.11
21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制	0.14	1.46
22 森林や海岸など自然の環境を守ること	0.70	1.43
23 道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること	0.76	1.16
24 民間施設や工場の敷地に樹木や花を植えること	0.66	1.09
25 寺や神社の境内地の森を守ること	0.84	1.25
26 海岸や河川の水辺空間の有効利用	0.54	1.10
27 スポーツ・レクリエーション施設・公園の整備・充実	0.47	1.21
28 身近にある子どもの遊び場の整備・充実	0.32	1.32
29 まち並みや家並みの美しさ	0.51	1.13
30 海岸や眺望などの風景の美しさ	0.56	1.17
31 駅周辺やまちの中心部の風景の美しさ	0.35	1.16
32 寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護	0.68	1.24
33 山あいに広がる田や畑などの風景を守ること	0.65	1.09
34 派手な広告看板やネオンサインなどの規制	0.37	0.79
35 市民がまちづくりに参加する機会を増やすこと	0.60	1.10
36 まちづくりに関する情報を知る機会を増やすこと	0.55	0.96

満足度平均値：0.46 重要度平均値：1.25

【重点改善領域】

- 13 大地震のときの災害を防ぐ対策
- 14 大雨や台風のときに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策
- 15 避難場所・避難路の分かりやすさ
- 16 まちの防犯対策
- 21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制

【重点維持領域】

- 1 道路（歩道）の歩きやすさ
- 19 ごみのリサイクル化などの取組
- 22 森林や海岸など自然の環境を守ること

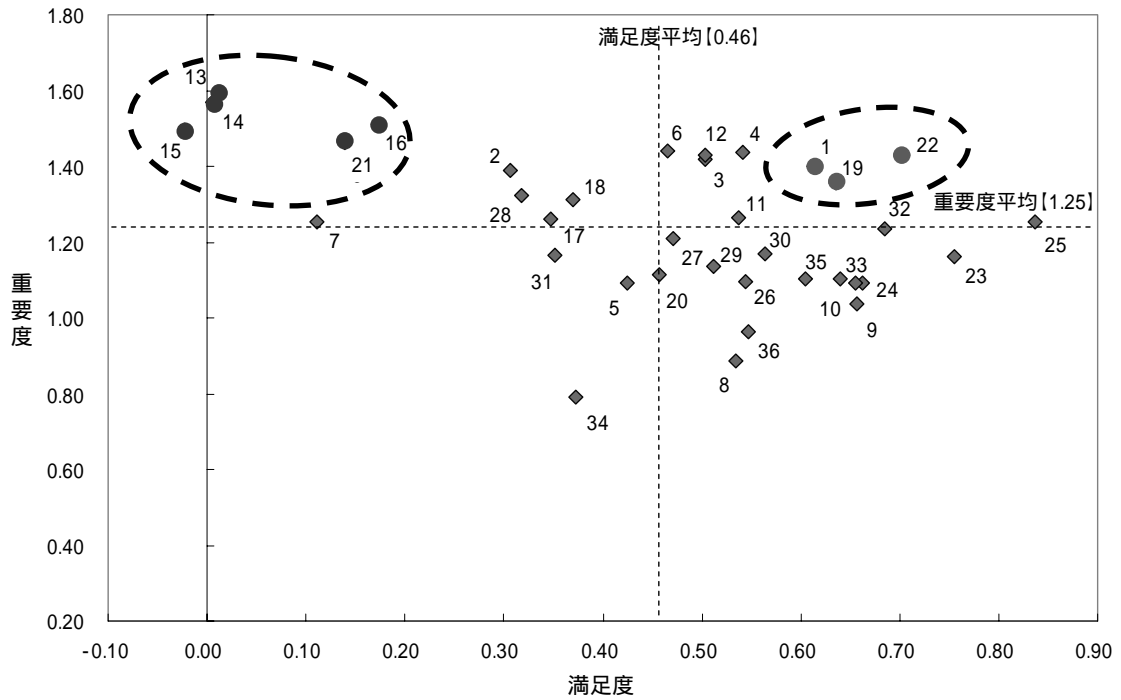


図 満足度と重要度の相関図【西部地域】

南部地域の満足度と重要度の相関図をみると、交通や買物の利便性、防災、地球温暖化に関する項目が重点改善領域としてあげられます。また、自然環境やごみ、歴史・文化に関する項目が重点維持領域としてあげられます。

表 満足度・重要度一覧表【南部地域】

設 問	満足度	重要度
1 道路（歩道）の歩きやすさ	0.47	1.10
2 道路の通行しやすさ（自転車に乗るとき）	0.12	1.21
3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ	-0.27	1.38
4 通学の便利さ	0.44	0.92
5 バスや鉄道の利用しやすさ	-0.15	1.15
6 買物の便利さ	-0.24	1.33
7 幅の狭い道路の整備	0.06	1.03
8 新しい住宅地・団地の整備	0.44	0.54
9 上水道の整備	0.55	1.04
10 下水道の整備	0.37	0.97
11 子どもを育てる上での制度や施設の充実	0.25	1.28
12 お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ	0.21	1.28
13 大地震のときの災害を防ぐ対策	-0.30	1.56
14 大雨や台風のとくに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策	-0.29	1.48
15 避難場所・避難路の分かりやすさ	-0.18	1.43
16 まちの防犯対策	0.09	1.38
17 騒音・振動・悪臭などの公害対策	0.20	1.19
18 大気汚染・水質汚濁の防止	0.10	1.35
19 ごみのリサイクル化などの取組	0.56	1.29
20 動植物などの多様な生物とともに生活すること	0.28	1.06
21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制	-0.09	1.37
22 森林や海岸など自然の環境を守ること	0.35	1.46
23 道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること	0.51	1.07
24 民間施設や工場の敷地に樹木や花を植えること	0.42	0.93
25 寺や神社の境内地の森を守ること	0.58	1.14
26 海岸や河川の水辺空間の有効利用	0.19	0.96
27 スポーツ・レクリエーション施設・公園の整備・充実	-0.04	1.16
28 身近にある子どもの遊び場の整備・充実	-0.31	1.10
29 まち並みや家並みの美しさ	0.31	0.89
30 海岸や眺望などの風景の美しさ	0.60	1.11
31 駅周辺やまちの中心部の風景の美しさ	-0.02	0.99
32 寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護	0.55	1.20
33 山あい広がる田や畑などの風景を守ること	0.43	1.04
34 派手な広告看板やネオンサインなどの規制	0.20	0.60
35 市民がまちづくりに参加する機会を増やすこと	0.33	0.80
36 まちづくりに関する情報を知る機会を増やすこと	0.19	0.84

満足度平均値：0.19 重要度平均値：1.13

【重点改善領域】

- 3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ
- 6 買物の便利さ
- 13 大地震のときの災害を防ぐ対策
- 14 大雨や台風のときに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策
- 15 避難場所・避難路の分かりやすさ
- 21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制

【重点維持領域】

- 19 ごみのリサイクル化などの取組
- 22 森林や海岸など自然の環境を守ること
- 32 寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護

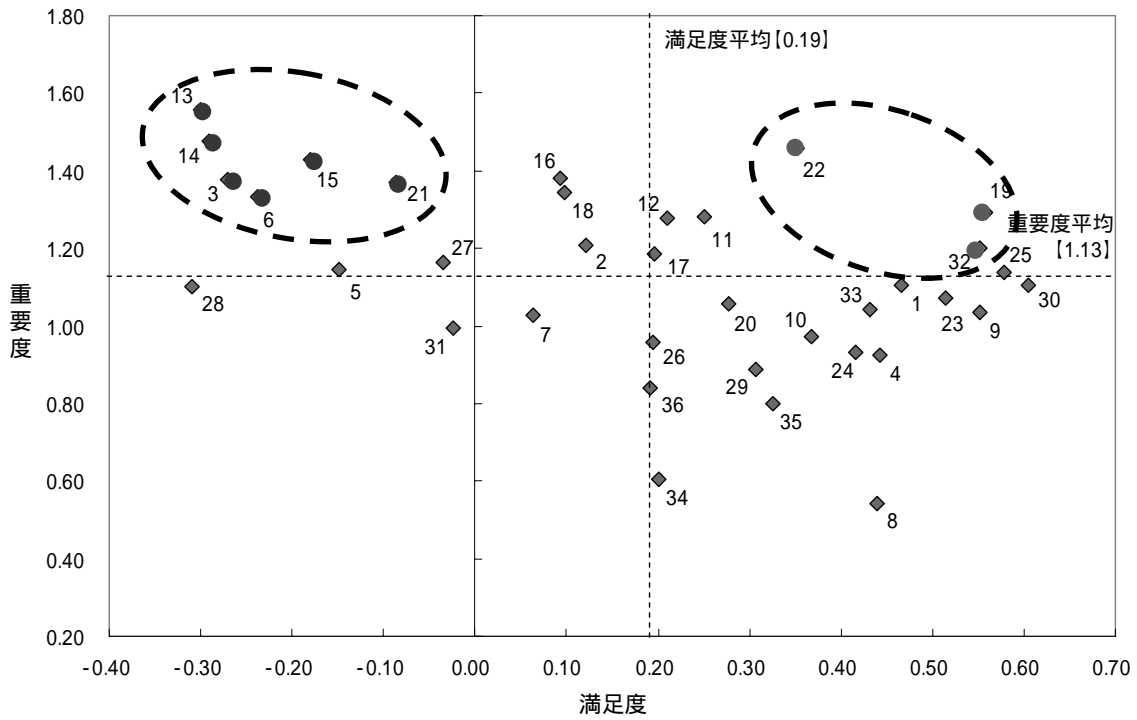


図 満足度と重要度の相関図【南部地域】

北部地域の満足度と重要度の相関図をみると、買物の利便性、防災・防犯に関する項目が重点改善領域としてあげられます。また、自然環境やごみに関する項目が重点維持領域としてあげられます。

表 満足度・重要度一覧表【北部地域】

設 問	満足度	重要度
1 道路（歩道）の歩きやすさ	0.33	1.35
2 道路の通行しやすさ（自転車に乗るとき）	0.11	1.38
3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ	0.26	1.33
4 通学の便利さ	0.13	1.32
5 バスや鉄道の利用しやすさ	-0.01	1.26
6 買物の便利さ	-0.13	1.47
7 幅の狭い道路の整備	-0.04	1.24
8 新しい住宅地・団地の整備	0.38	0.70
9 上水道の整備	0.41	0.91
10 下水道の整備	0.31	0.95
11 子どもを育てる上での制度や施設の充実	0.18	1.41
12 お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ	0.11	1.38
13 大地震のときの災害を防ぐ対策	0.05	1.54
14 大雨や台風のとくに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策	-0.10	1.55
15 避難場所・避難路の分かりやすさ	-0.09	1.54
16 まちの防犯対策	-0.01	1.54
17 騒音・振動・悪臭などの公害対策	0.38	1.42
18 大気汚染・水質汚濁の防止	0.46	1.26
19 ごみのリサイクル化などの取組	0.70	1.40
20 動植物などの多様な生物とともに生活すること	0.33	1.15
21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制	0.20	1.46
22 森林や海岸など自然の環境を守ること	0.61	1.44
23 道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること	0.69	1.04
24 民間施設や工場の敷地に樹木や花を植えること	0.65	0.99
25 寺や神社の境内地の森を守ること	0.61	1.14
26 海岸や河川の水辺空間の有効利用	0.38	0.95
27 スポーツ・レクリエーション施設・公園の整備・充実	0.28	1.17
28 身近にある子どもの遊び場の整備・充実	0.11	1.20
29 まち並みや家並みの美しさ	0.41	1.27
30 海岸や眺望などの風景の美しさ	0.33	1.27
31 駅周辺やまちの中心部の風景の美しさ	0.00	1.21
32 寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護	0.39	1.32
33 山あい広がる田や畑などの風景を守ること	0.65	1.19
34 派手な広告看板やネオンサインなどの規制	0.44	0.96
35 市民がまちづくりに参加する機会を増やすこと	0.47	1.04
36 まちづくりに関する情報を知る機会を増やすこと	0.43	1.04

満足度平均値：0.29 重要度平均値：1.24

- 【重点改善領域】**
- 6 買物の便利さ
 - 14 大雨や台風のとくに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策
 - 15 避難場所・避難路の分かりやすさ
 - 16 まちの防犯対策

- 【重点維持領域】**
- 19 ごみのリサイクル化などの取組
 - 22 森林や海岸など自然の環境を守ること

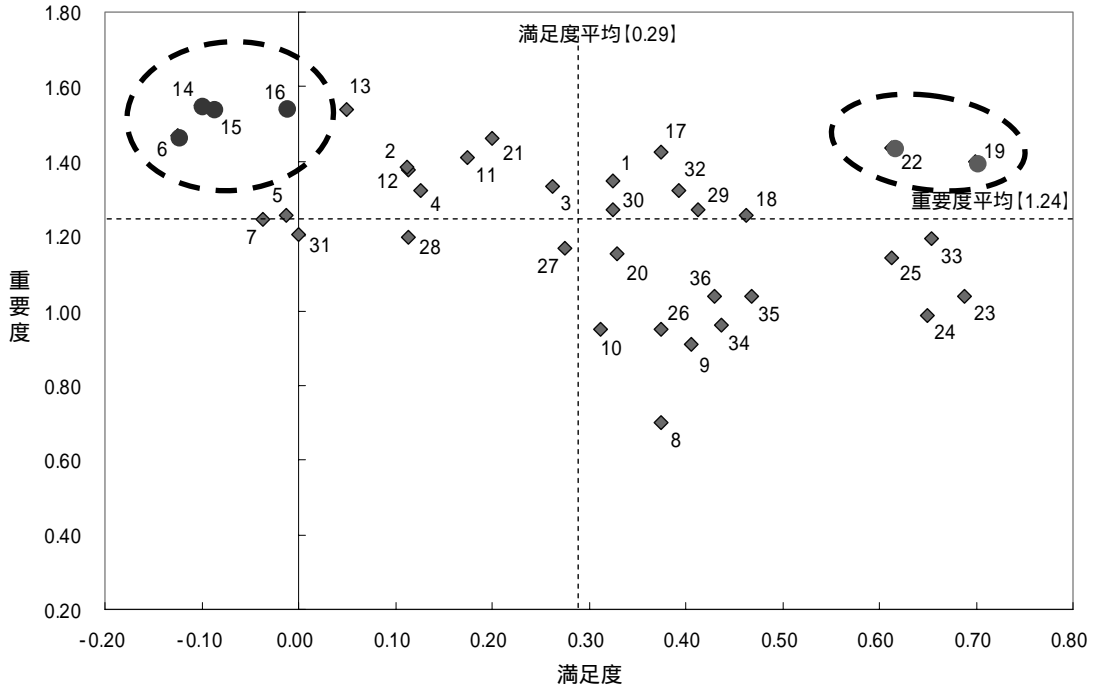


図 満足度と重要度の相関図【北部地域】

5) 今後、重点的に取り組むべきもの

今後、重点的に取り組むべきものについては、「買物の便利さ」が29.8%と最も多く、次いで「大地震のときの災害を防ぐ対策」が29.6%、「スポーツ・レクリエーション施設・公園の整備・充実」が25.4%、「お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ」が23.0%となっています。

多くの中学生が、日常生活の利便性の向上や地震防災対策の強化を求めていることがわかります。

地域別にみると、東部地域と北部地域では、「道路の通行しやすさ」が最も多く、郊外部における生活交通対策が求められます。

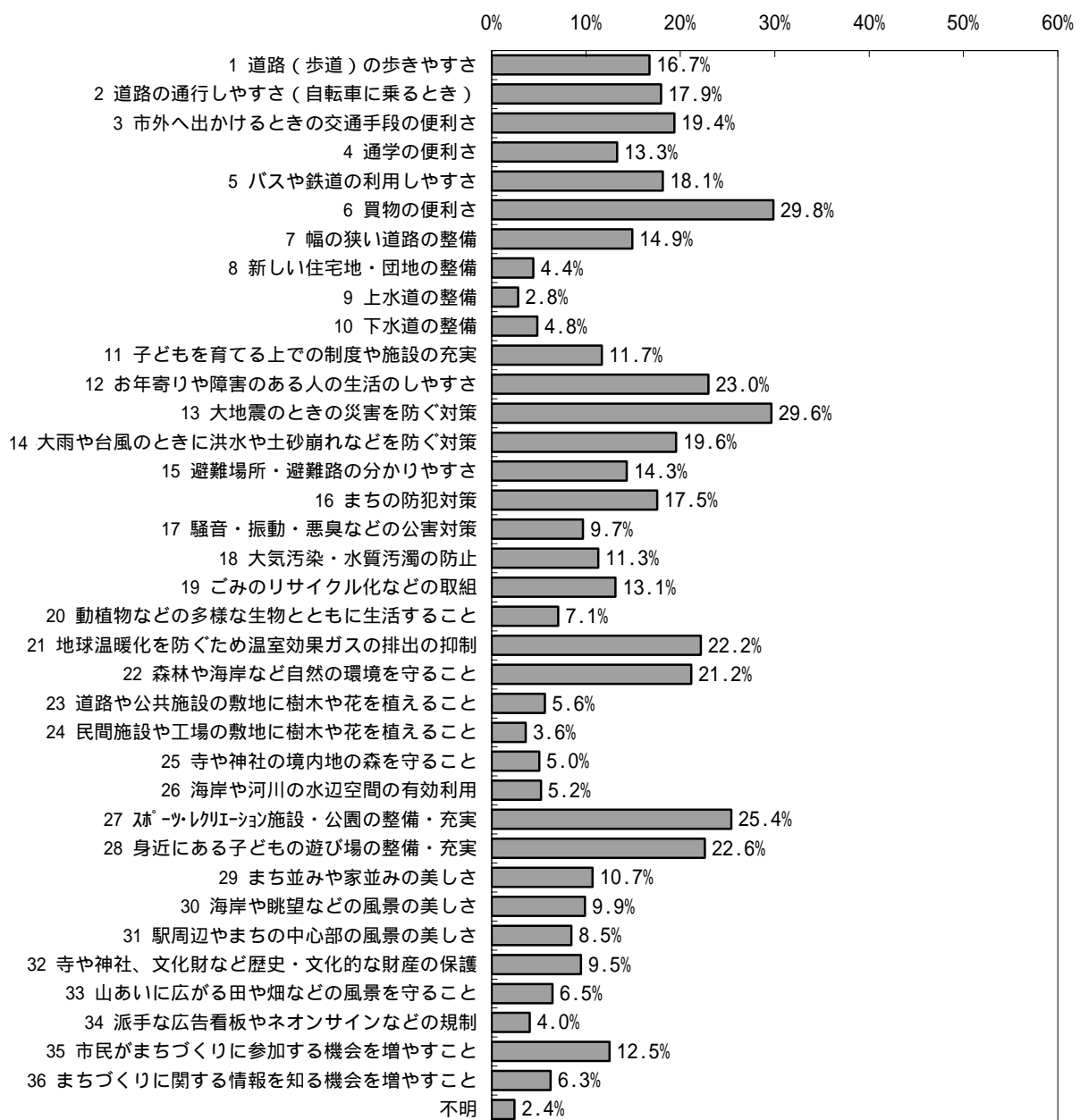


図 今後、重点的に取り組むべきもの【全体】

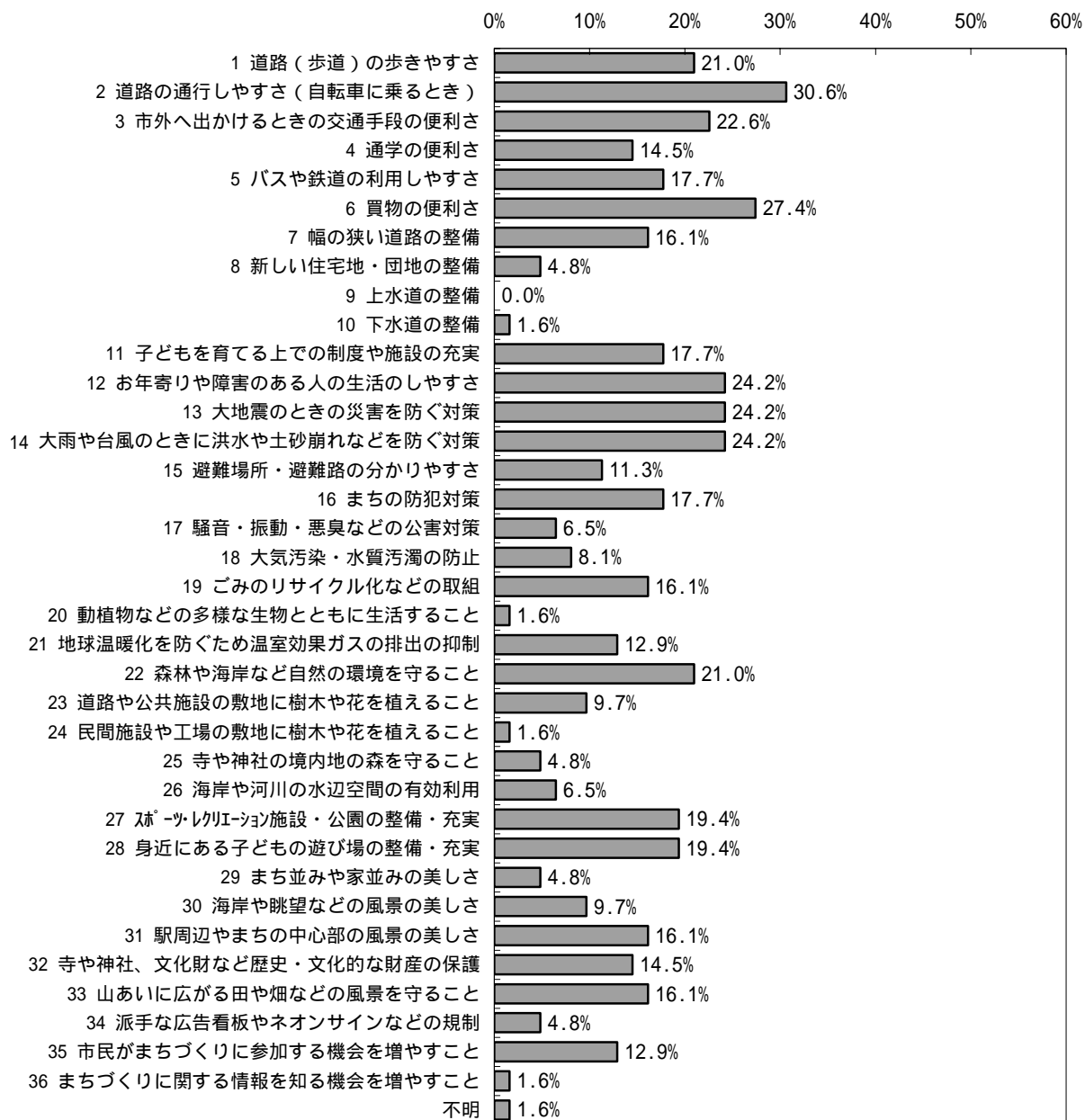


図 今後、重点的に取り組むべきもの【東部地域】

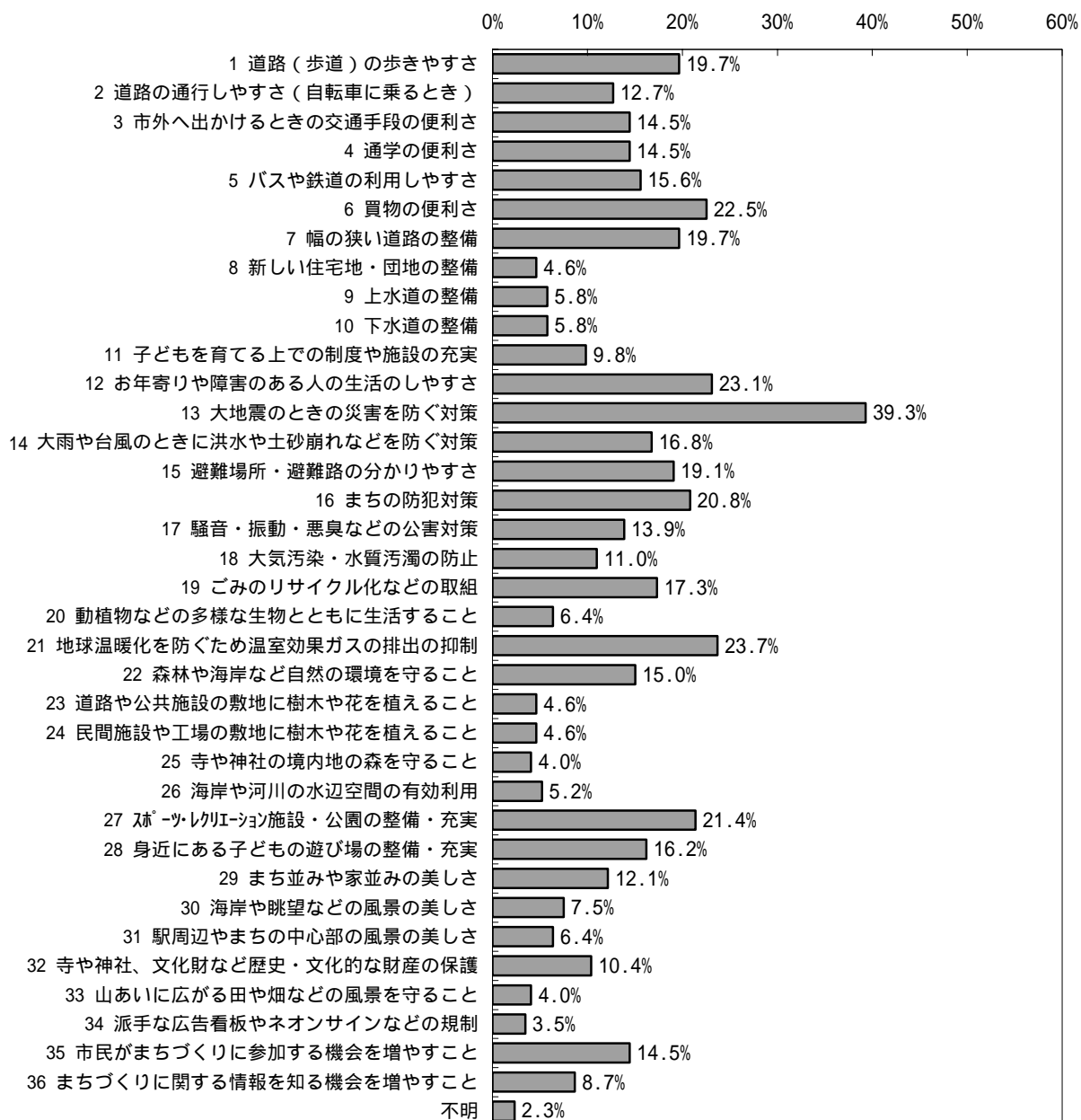


図 今後、重点的に取り組むべきもの【西部地域】

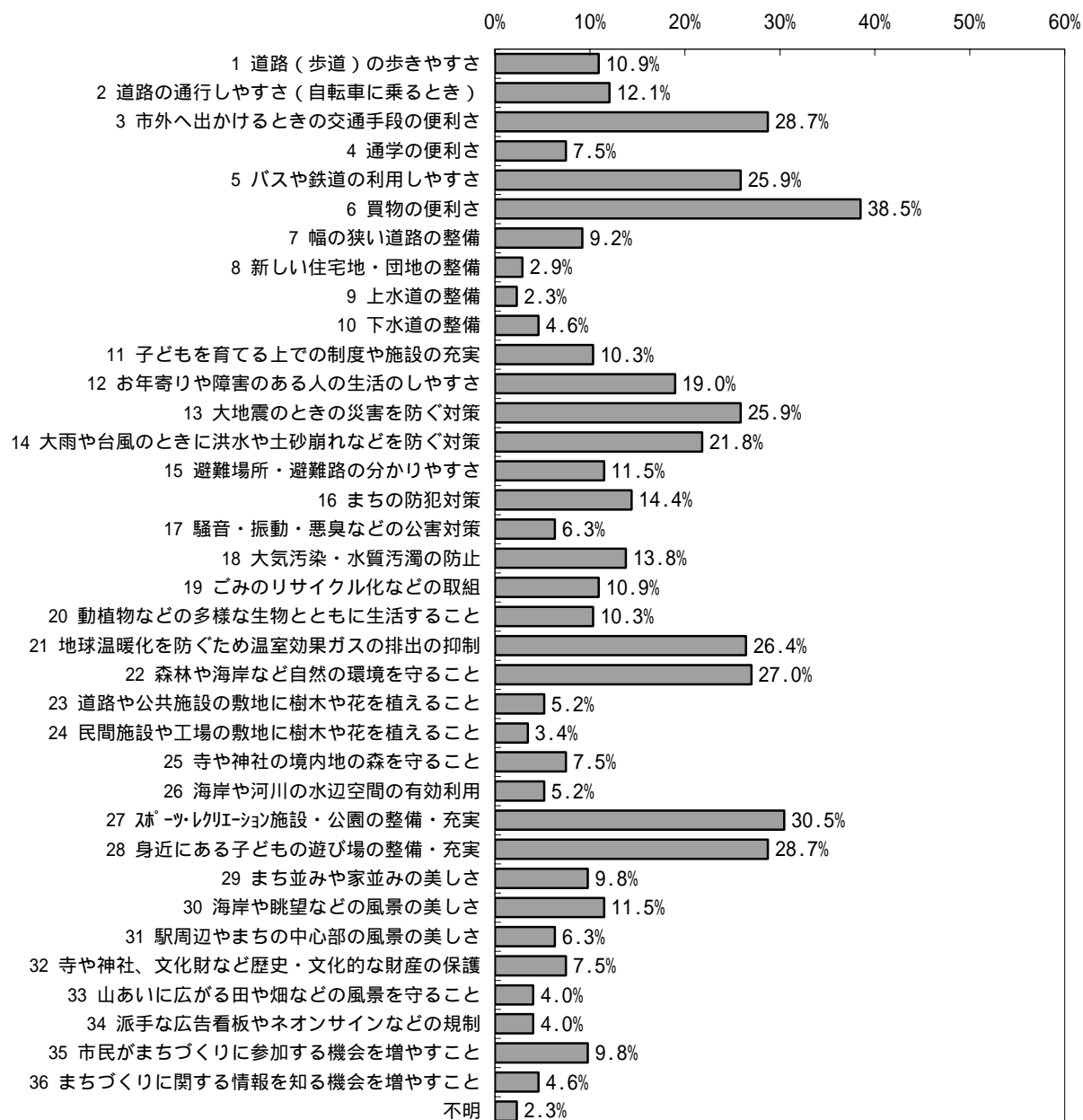


図 今後、重点的に取り組むべきもの【南部地域】

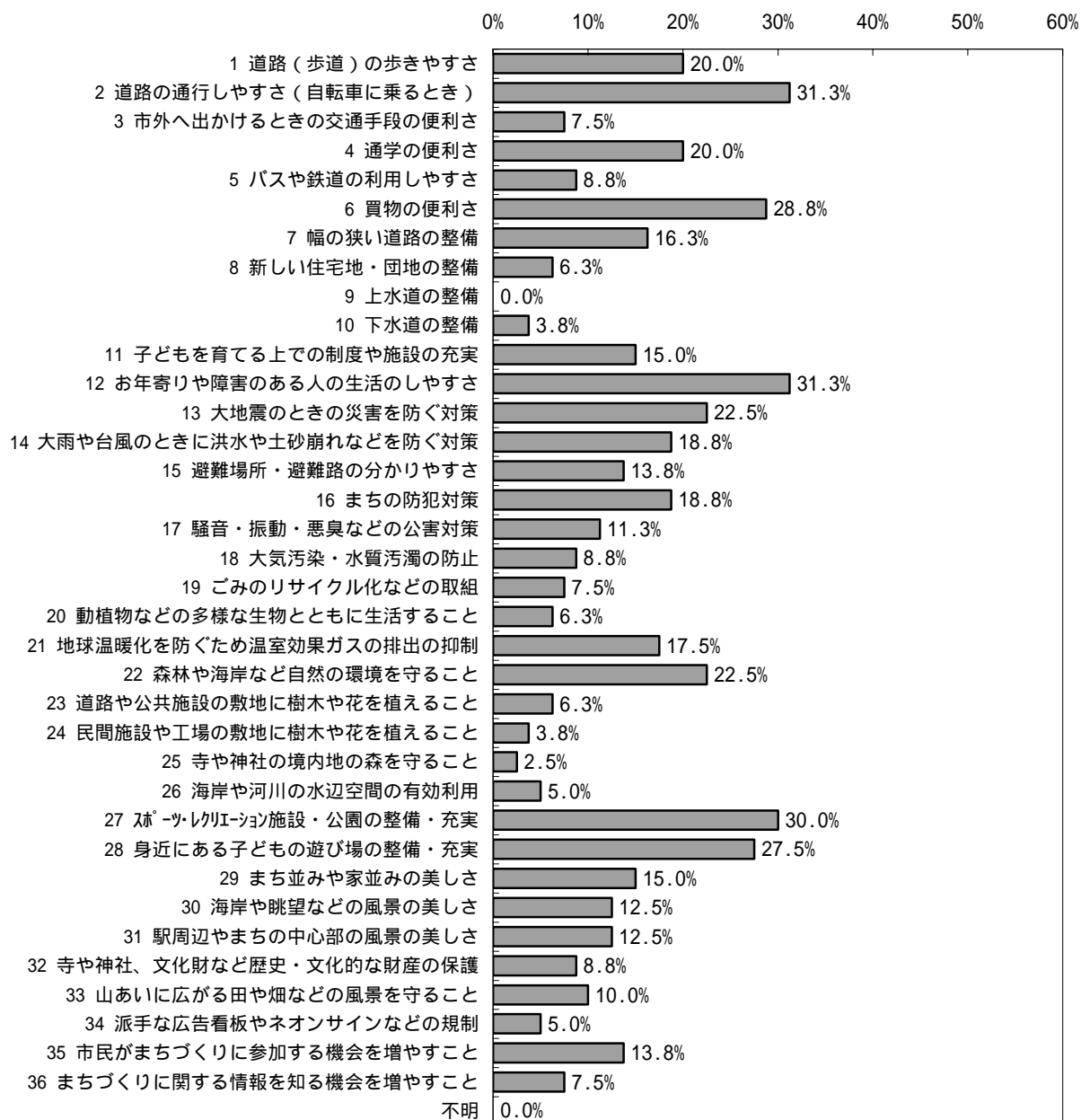


図 今後、重点的に取り組むべきもの【北部地域】

表 今後、重点的に取り組むべきもの（属性別）

	合計	1 道路（歩道）の歩きやすさ	2 道路の通行しやすさ（自転車に乗るとき）	3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ	4 通学の便利さ	5 バスや鉄道の利用しやすさ	6 買物の便利さ	7 幅の狭い道路の整備	8 新しい住宅地・団地の整備	9 上水道の整備	10 下水道の整備	11 子どもを育てる上での制度や施設の充実	12 お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ	13 大地震のときの災害を防ぐ対策	14 大雨や台風の際に洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策	15 避難場所・避難路の分かりやすさ	16 まちの防犯対策	17 騒音・振動・悪臭などの公害対策	18 大気汚染・水質汚濁の防止	
全体	496 100.0 %	83 16.7 %	89 17.9 %	96 19.4 %	66 13.3 %	90 18.1 %	148 29.8 %	74 14.9 %	22 4.4 %	14 2.8 %	24 4.8 %	58 11.7 %	114 23.0 %	147 29.6 %	97 19.6 %	71 14.3 %	87 17.5 %	48 9.7 %	56 11.3 %	
性別	男性	231 100.0 %	42 18.2 %	42 18.2 %	38 16.5 %	23 10.0 %	36 15.6 %	54 23.4 %	33 14.3 %	10 4.3 %	6 2.6 %	10 4.3 %	21 9.1 %	42 18.2 %	72 31.2 %	51 22.1 %	38 16.5 %	48 20.8 %	25 10.8 %	26 11.3 %
	女性	258 100.0 %	40 15.5 %	45 17.4 %	58 22.5 %	41 15.9 %	53 20.5 %	92 35.7 %	41 15.9 %	11 4.3 %	8 3.1 %	13 5.0 %	37 14.3 %	71 27.5 %	73 28.3 %	45 17.4 %	33 12.8 %	38 14.7 %	22 8.5 %	28 10.9 %
	不明	7 100.0 %	1 14.3 %	2 28.6 %	0 0.0 %	2 28.6 %	1 14.3 %	2 28.6 %	0 0.0 %	1 14.3 %	0 0.0 %	1 14.3 %	0 0.0 %	1 14.3 %	2 28.6 %	1 14.3 %	0 0.0 %	1 14.3 %	1 14.3 %	2 28.6 %
地域別	東部地域	62 100.0 %	13 21.0 %	19 30.6 %	14 22.6 %	9 14.5 %	11 17.7 %	17 27.4 %	10 16.1 %	3 4.8 %	0 0.0 %	1 1.6 %	11 17.7 %	15 24.2 %	15 24.2 %	15 24.2 %	7 11.3 %	11 17.7 %	4 6.5 %	5 8.1 %
	西部地域	173 100.0 %	34 19.7 %	22 12.7 %	25 14.5 %	25 14.5 %	27 15.6 %	39 22.5 %	34 19.7 %	8 4.6 %	10 5.8 %	10 5.8 %	17 9.8 %	40 23.1 %	68 39.3 %	29 16.8 %	33 19.1 %	36 20.8 %	24 13.9 %	19 11.0 %
	南部地域	174 100.0 %	19 10.9 %	21 12.1 %	50 28.7 %	13 7.5 %	45 25.9 %	67 38.5 %	16 9.2 %	5 2.9 %	4 2.3 %	8 4.6 %	18 10.3 %	33 19.0 %	45 25.9 %	38 21.8 %	20 11.5 %	25 14.4 %	11 6.3 %	24 13.8 %
	北部地域	80 100.0 %	16 20.0 %	25 31.3 %	6 7.5 %	16 20.0 %	7 8.8 %	23 28.8 %	13 16.3 %	5 6.3 %	0 0.0 %	3 3.8 %	12 15.0 %	25 31.3 %	18 22.5 %	15 18.8 %	11 13.8 %	15 18.8 %	9 11.3 %	7 8.8 %
	不明	7 100.0 %	1 14.3 %	2 28.6 %	1 14.3 %	3 42.9 %	0 0.0 %	2 28.6 %	1 14.3 %	1 14.3 %	0 0.0 %	2 0.0 %	0 0.0 %	1 23.1 %	1 38.5 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 7.7 %

	19 ごみのリサイクル化などの取組	20 動植物などの多様な生物とともに生活すること	21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制	22 森林や海岸など自然の環境を守ること	23 道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること	24 民間施設や工場の敷地に樹木や花を植えること	25 寺や神社の境内地の森を守ること	26 海岸や河川の水辺空間の有効利用	27 スポーツレクリエーション施設・公園の整備・充実	28 身近にある子どもの遊び場の整備・充実	29 まち並みや家並みの美しさ	30 海岸や眺望などの風景の美しさ	31 駅周辺やまちの中心部の風景の美しさ	32 寺や神社、文化財など歴史的・文化的な財産の保護	33 山あいに広がる田や畑などの風景を守ること	34 派手な広告看板やネオンサインなどの規制	35 市民がまちづくりに参加する機会を増やすこと	36 まちづくりに関する情報を知る機会を増やすこと	不明	
全体	65 13.1 %	35 7.1 %	110 22.2 %	105 21.2 %	28 5.6 %	18 3.6 %	25 5.0 %	26 5.2 %	126 25.4 %	112 22.6 %	53 10.7 %	49 9.9 %	42 8.5 %	47 9.5 %	32 6.5 %	20 4.0 %	62 12.5 %	31 6.3 %	12 2.4 %	
性別	男性	29 12.6 %	22 9.5 %	57 24.7 %	49 21.2 %	18 7.8 %	13 5.6 %	15 6.5 %	14 6.1 %	67 29.0 %	48 20.8 %	21 9.1 %	25 10.8 %	16 6.9 %	23 10.0 %	13 5.6 %	9 3.9 %	29 12.6 %	17 7.4 %	6 2.6 %
	女性	36 14.0 %	13 5.0 %	52 20.2 %	55 21.3 %	10 3.9 %	5 1.9 %	10 3.9 %	12 4.7 %	59 22.9 %	64 24.8 %	32 12.4 %	24 9.3 %	26 10.1 %	24 9.3 %	19 7.4 %	11 4.3 %	33 12.8 %	14 5.4 %	3 1.2 %
	不明	0 0.0 %	0 0.0 %	1 14.3 %	1 14.3 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	3 42.9 %
地域別	東部地域	10 16.1 %	1 1.6 %	8 12.9 %	13 21.0 %	6 9.7 %	1 1.6 %	3 4.8 %	4 6.5 %	12 19.4 %	12 19.4 %	3 4.8 %	6 9.7 %	10 16.1 %	9 14.5 %	10 16.1 %	3 4.8 %	8 12.9 %	1 1.6 %	1 1.6 %
	西部地域	30 17.3 %	11 6.4 %	41 23.7 %	26 15.0 %	8 4.6 %	8 4.6 %	7 4.0 %	9 5.2 %	37 21.4 %	28 16.2 %	21 12.1 %	13 7.5 %	11 6.4 %	18 10.4 %	7 4.0 %	6 3.5 %	25 14.5 %	15 8.7 %	4 2.3 %
	南部地域	19 10.9 %	18 10.3 %	46 26.4 %	47 27.0 %	9 5.2 %	6 3.4 %	13 7.5 %	9 5.2 %	53 30.5 %	50 28.7 %	17 9.8 %	20 11.5 %	11 6.3 %	13 7.5 %	7 4.0 %	7 4.0 %	17 9.8 %	8 4.6 %	4 2.3 %
	北部地域	6 7.5 %	5 6.3 %	14 17.5 %	18 22.5 %	5 6.3 %	3 3.8 %	2 2.5 %	4 5.0 %	24 30.0 %	22 27.5 %	12 15.0 %	10 12.5 %	10 12.5 %	7 8.8 %	8 10.0 %	4 5.0 %	11 13.8 %	6 7.5 %	0 0.0 %
	不明	0 0.0 %	0 0.0 %	1 7.7 %	1 7.7 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 15.4 %	1 0.0 %	3 0.0 %

3 光市の将来について

6) 光市の将来に望ましい都市について

光市の将来に望ましい都市については、「災害に強く安心して暮らせる都市」が41.5%と最も多く、次いで「まちの風景が美しい都市」が36.1%となっています。

地域別にみると、東部地域では「自然環境が多く残っている都市」、北部地域では「まちの風景が美しい都市」が最も多く、地域の自然や風景を継承していくことが求められます。また、北部地域では「計画的な土地利用により、快適な住まいの環境が形成されている都市」も多く、郊外部における快適な居住環境の形成に向けた土地利用計画が求められます。

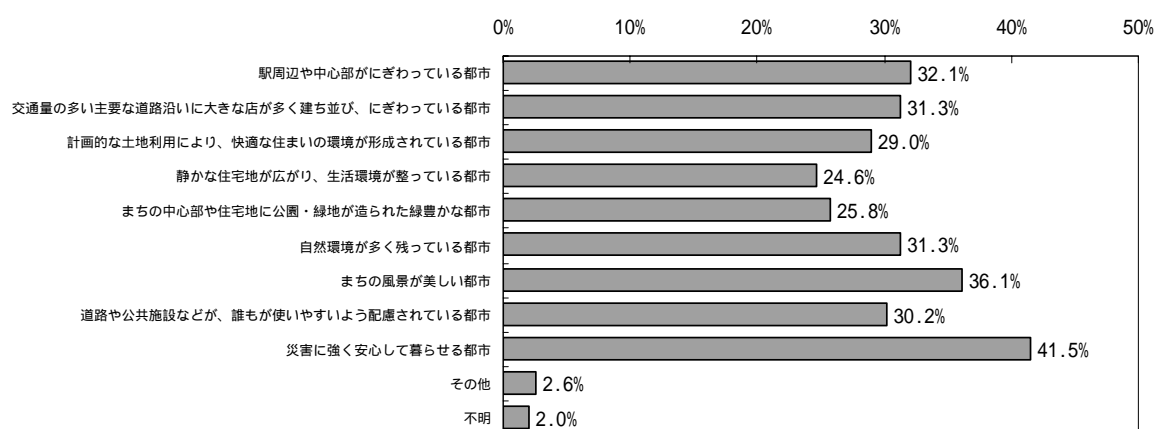


図 光市の将来に望ましい都市について【全体】

その他の意見

- ・海がきれいな都市
- ・人口が多くなり活気あふれる都市
- ・公園にバスケットゴールやサッカーゴールがある都市
- ・小さくてもいいから遊園地や水族館とかがあってほしい
- ・店の増加
- ・アスファルトの道のない都市
- ・スポーツする所が多くなっている（野球場、サッカー場、テニスコート、バスケット場など） など

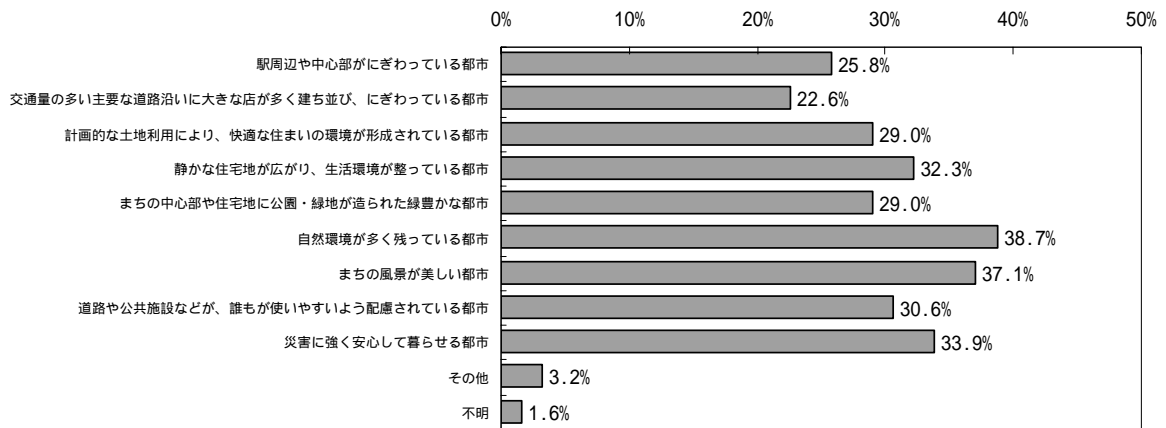


図 光市の将来に望ましい都市について【東部地域】

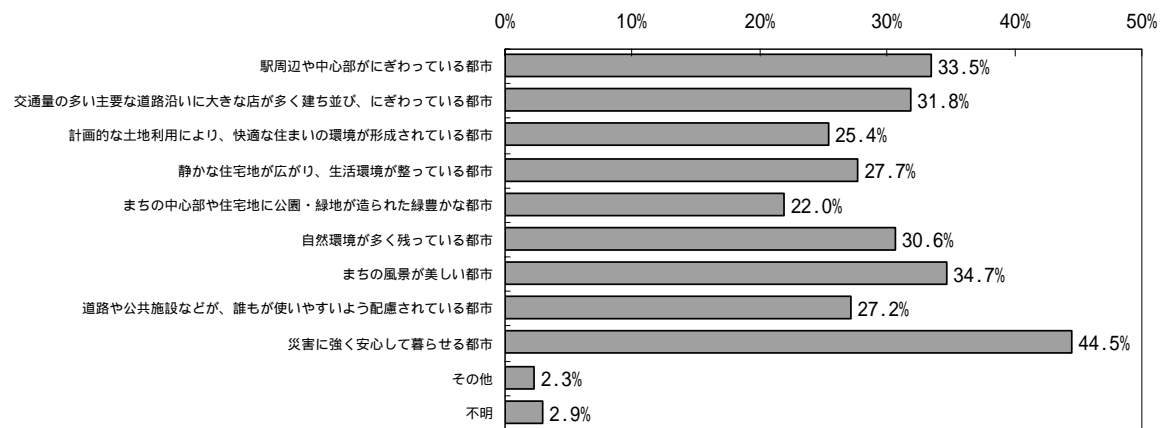


図 光市の将来に望ましい都市について【西部地域】

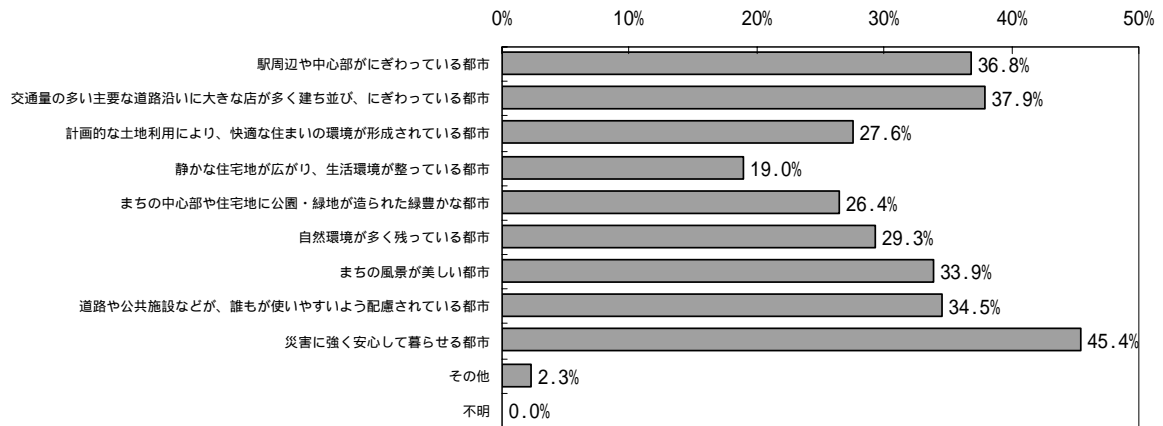


図 光市の将来に望ましい都市について【南部地域】

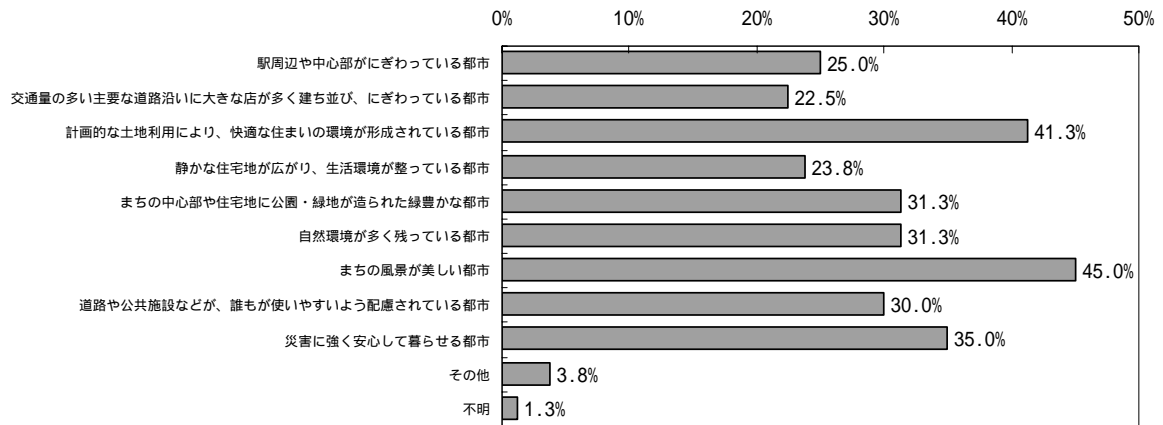


図 光市の将来に望ましい都市について【北部地域】

表 光市の将来に望ましい都市について(属性別)

		合計	駅周辺や中心部にぎわっている都市	交通量の多い主要な道路沿いに大きな店が多く建ち並び、にぎわっている都市	計画的な土地利用により、快適な住まいの環境が形成されている都市	静かな住宅地が広がり、生活環境が整っている都市	まちの中心部や住宅地に公園・緑地が造られた緑豊かな都市	自然環境が多く残っている都市	まちの風景が美しい都市	道路や公共施設などが、誰もが使いやすいよう配慮されている都市	災害に強く安心して暮らせる都市	その他	不明
全体		496 100.0 %	159 32.1 %	155 31.3 %	144 29.0 %	122 24.6 %	128 25.8 %	155 31.3 %	179 36.1 %	150 30.2 %	206 41.5 %	13 2.6 %	10 2.0 %
性別	男性	231 100.0 %	72 31.2 %	61 26.4 %	76 32.9 %	60 26.0 %	71 30.7 %	74 32.0 %	88 38.1 %	51 22.1 %	90 39.0 %	8 3.5 %	5 2.2 %
	女性	258 100.0 %	86 33.3 %	93 36.0 %	68 26.4 %	59 22.9 %	57 22.1 %	78 30.2 %	90 34.9 %	99 38.4 %	114 44.2 %	5 1.9 %	2 0.8 %
	不明	7 100.0 %	1 14.3 %	1 14.3 %	0 0.0 %	3 42.9 %	0 0.0 %	3 42.9 %	1 14.3 %	0 0.0 %	2 28.6 %	0 0.0 %	3 42.9 %
地域別	東部地域	62 100.0 %	16 25.8 %	14 22.6 %	18 29.0 %	20 32.3 %	18 29.0 %	24 38.7 %	23 37.1 %	19 30.6 %	21 33.9 %	2 3.2 %	1 1.6 %
	西部地域	173 100.0 %	58 33.5 %	55 31.8 %	44 25.4 %	48 27.7 %	38 22.0 %	53 30.6 %	60 34.7 %	47 27.2 %	77 44.5 %	4 2.3 %	5 2.9 %
	南部地域	174 100.0 %	64 36.8 %	66 37.9 %	48 27.6 %	33 19.0 %	46 26.4 %	51 29.3 %	59 33.9 %	60 34.5 %	79 45.4 %	4 2.3 %	0 0.0 %
	北部地域	80 100.0 %	20 25.0 %	18 22.5 %	33 41.3 %	19 23.8 %	25 31.3 %	25 31.3 %	36 45.0 %	24 30.0 %	28 35.0 %	3 3.8 %	1 1.3 %
	不明	7 100.0 %	1 14.3 %	2 28.6 %	1 14.3 %	2 28.6 %	1 14.3 %	2 28.6 %	1 14.3 %	0 0.0 %	1 23.1 %	0 0.0 %	3 7.7 %

4 今後の「緑」のまちづくりについて

7) 光市の大切な「緑」について

光市の大切な「緑」については、「室積や虹ヶ浜など海岸の「緑」」が35.1%と最も多く、次いで「河川沿いなどの水辺を活かした、植物や野生小動物のすみかとなる「緑」」が31.5%、「まちの中心部から離れた山や田、畑、果樹園など自然の「緑」」が29.0%となっています。海岸や河川、山、農地などの美しい自然環境が大切な「緑」として考えられます。

地域別にみると、東部地域では「まちの中心部から離れた山や田、畑、果樹園など自然の「緑」」が突出して多くっており、身近な山や農地などの自然の「緑」を大切だと思える人が多くなっています。

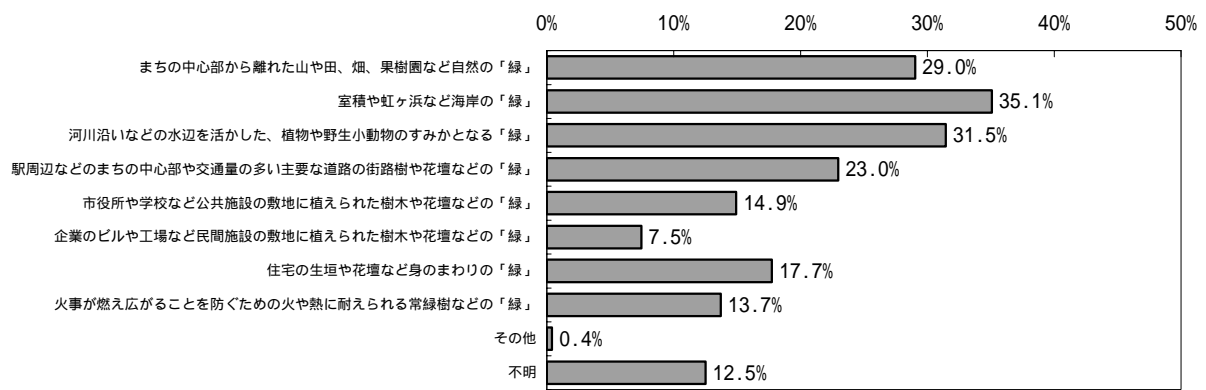


図 光市の大切な「緑」について【全体】

その他の意見

- ・身近に生物を見られる緑
- ・光市全体の緑 など

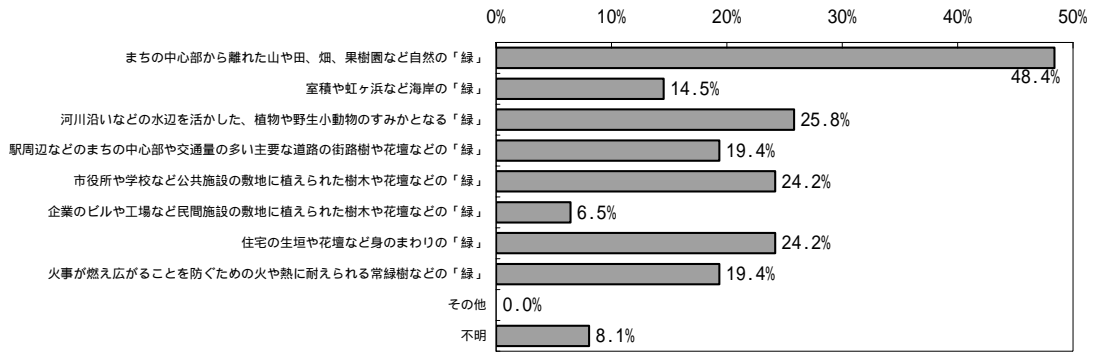


図 光市の大切な「緑」について【東部地域】

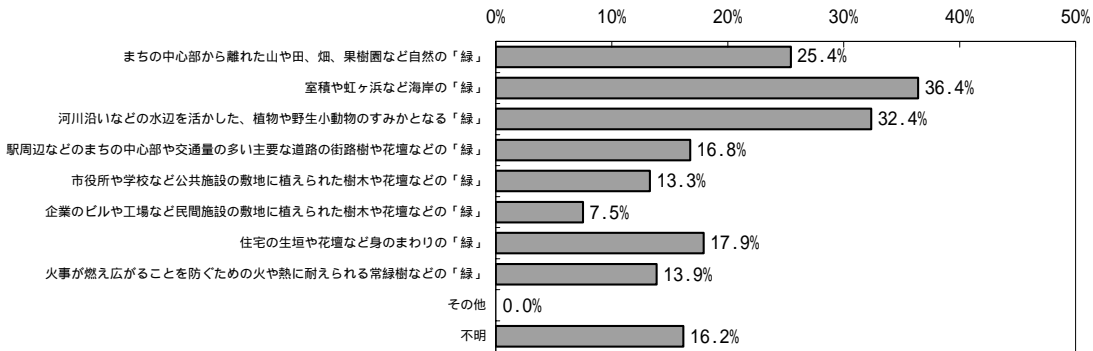


図 光市の大切な「緑」について【西部地域】

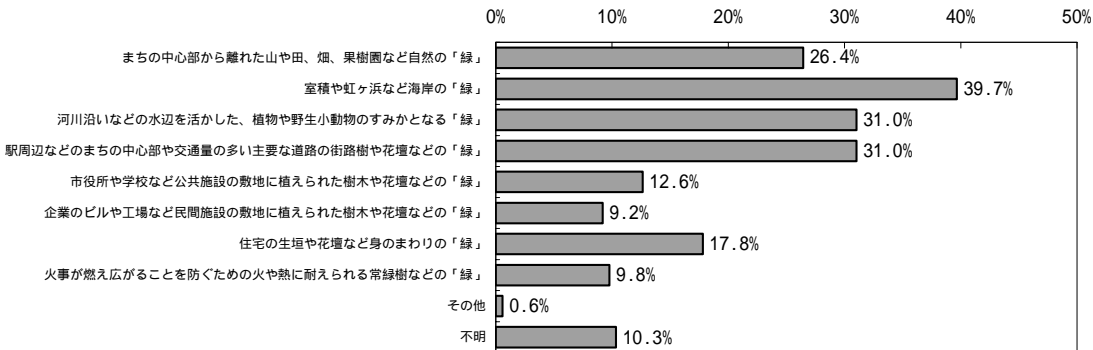


図 光市の大切な「緑」について【南部地域】

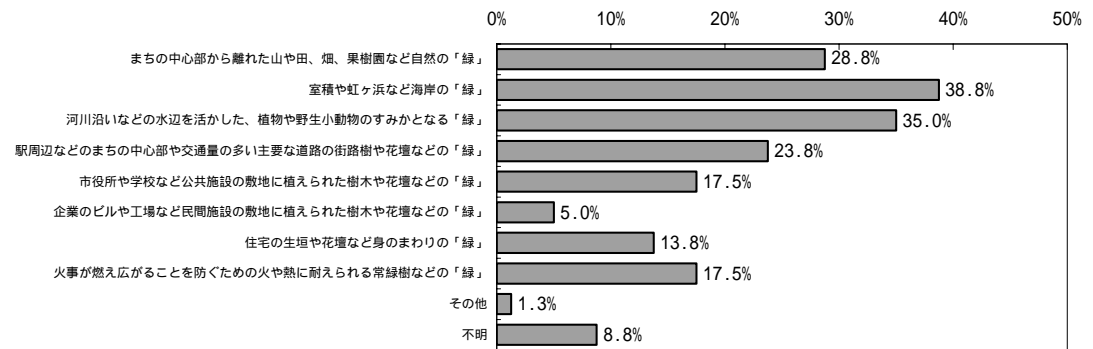


図 光市の大切な「緑」について【北部地域】

表 光市の大切な「緑」について（属性別）

		合計	まちの中心部から離れた山や田、畑、果樹園など自然の「緑」	室積や虹ヶ浜など海岸の「緑」	河川沿いなどの水辺を活かした、植物や野生小動物のすみかとなる「緑」	駅周辺などのまちの中心部や交通量の多い主要な道路の街路樹や花壇などの「緑」	市役所や学校など公共施設の敷地に植えられた樹木や花壇などの「緑」	企業のビルや工場など民間施設の敷地に植えられた樹木や花壇などの「緑」	住宅の生垣や花壇など身のまわりの「緑」	火事が燃え広がることを防ぐための火や熱に耐えられる常緑樹などの「緑」	その他	不明
全体		496 100.0 %	144 29.0 %	174 35.1 %	156 31.5 %	114 23.0 %	74 14.9 %	37 7.5 %	88 17.7 %	68 13.7 %	2 0.4 %	62 12.5 %
性別	男性	231 100.0 %	69 29.9 %	82 35.5 %	80 34.6 %	58 25.1 %	31 13.4 %	22 9.5 %	32 13.9 %	28 12.1 %	2 0.9 %	26 11.3 %
	女性	258 100.0 %	73 28.3 %	89 34.5 %	74 28.7 %	56 21.7 %	43 16.7 %	15 5.8 %	56 21.7 %	39 15.1 %	0 0.0 %	33 12.8 %
	不明	7 100.0 %	2 28.6 %	3 42.9 %	2 28.6 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 14.3 %	0 0.0 %	3 42.9 %
地域別	東部地域	62 100.0 %	30 48.4 %	9 14.5 %	16 25.8 %	12 19.4 %	15 24.2 %	4 6.5 %	15 24.2 %	12 19.4 %	0 0.0 %	5 8.1 %
	西部地域	173 100.0 %	44 25.4 %	63 36.4 %	56 32.4 %	29 16.8 %	23 13.3 %	13 7.5 %	31 17.9 %	24 13.9 %	0 0.0 %	28 16.2 %
	南部地域	174 100.0 %	46 26.4 %	69 39.7 %	54 31.0 %	54 31.0 %	22 12.6 %	16 9.2 %	31 17.8 %	17 9.8 %	1 0.6 %	18 10.3 %
	北部地域	80 100.0 %	23 28.8 %	31 38.8 %	28 35.0 %	19 23.8 %	14 17.5 %	4 5.0 %	11 13.8 %	14 17.5 %	1 1.3 %	7 8.8 %
	不明	7 100.0 %	1 14.3 %	2 28.6 %	2 28.6 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	0 0.0 %	1 14.3 %	0 0.0 %	4 15.4 %

8) 今後、「緑」に関して、自身が取り組むことができること

今後、「緑」に関して、自身が取り組むことができることについては、「庭やベランダなどの空きスペースを利用して、花壇や家庭菜園を作る」が49.8%と最も多く、次いで「身近な自然の「緑」の保護に取り組む」が40.7%となっています。

取り組みやすい身近な緑化活動を促進し、地域の「緑」を増やしていくことが求められます。

地域別にみると、北部地域では「公園の清掃や草刈りなどを地域の住民で行う」が最も多くなっており、住民主体による維持管理の取組意識が若い世代にも受け継がれていることが分かります。

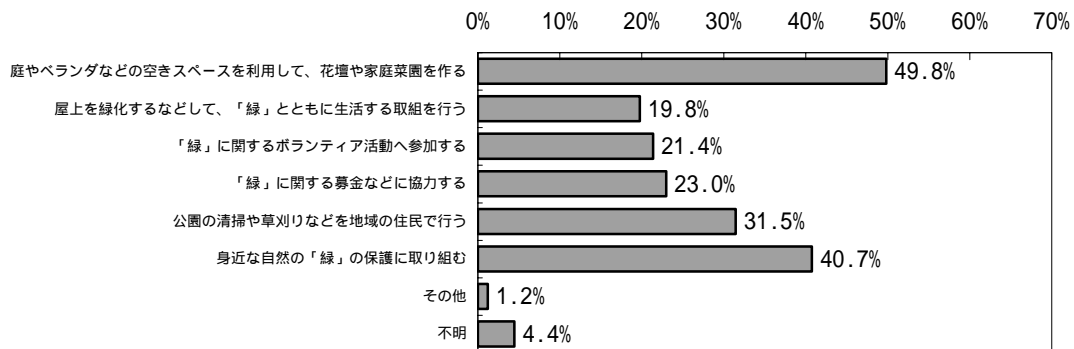


図 今後、「緑」に関して、自身が取り組むことができること【全体】

その他の意見

- ・色とりどりの花・木を植えてまちを明るくする
- ・土地利用のための環境破壊をさせない
- ・家に花を植える など

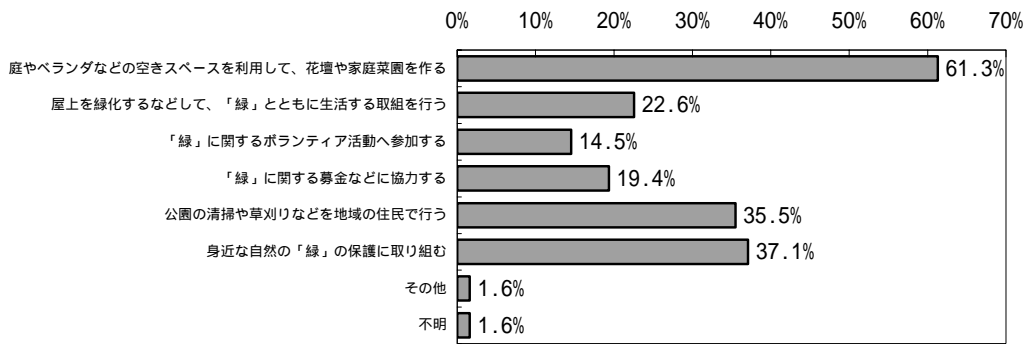


図 今後、「緑」に関して、自身に取り組むことができること【東部地域】

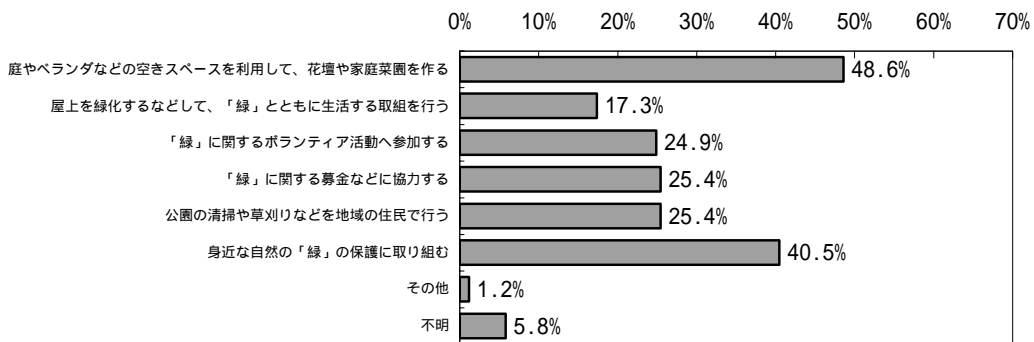


図 今後、「緑」に関して、自身に取り組むことができること【西部地域】

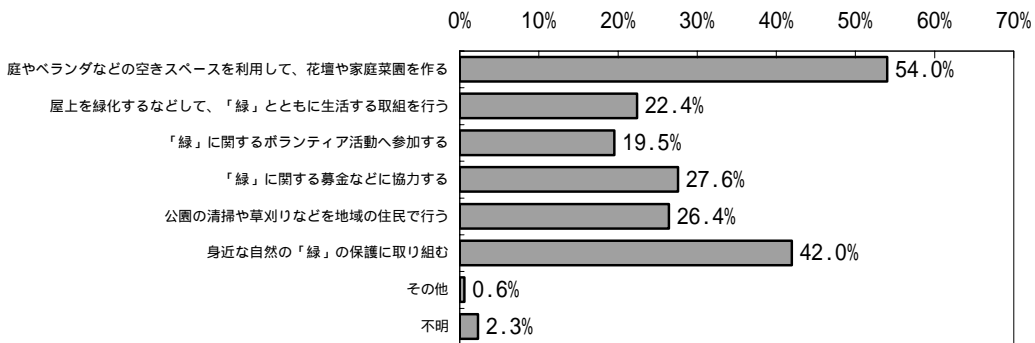


図 今後、「緑」に関して、自身に取り組むことができること【南部地域】

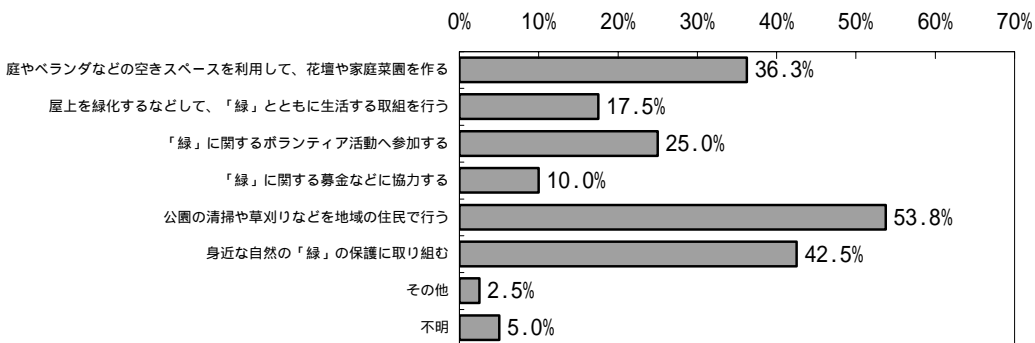


図 今後、「緑」に関して、自身に取り組むことができること【北部地域】

表 今後、「緑」に関して、自身が取り組むことができること（属性別）

	合計	庭やベランダなどの空きスペースを利用して、花壇や家庭菜園を作る	屋上を緑化するなどして、「緑」とともに生活する取組を行う	「緑」に関するボランティア活動へ参加する	「緑」に関する募金などに協力する	公園の清掃や草刈りなどを地域の住民で行う	身近な自然の「緑」の保護に取り組む	その他	不明	
全体	496 100.0 %	247 49.8 %	98 19.8 %	106 21.4 %	114 23.0 %	156 31.5 %	202 40.7 %	6 1.2 %	22 4.4 %	
性別	男性	231 100.0 %	88 38.1 %	47 20.3 %	48 20.8 %	54 23.4 %	86 37.2 %	103 44.6 %	3 1.3 %	12 5.2 %
	女性	258 100.0 %	157 60.9 %	51 19.8 %	57 22.1 %	57 22.1 %	70 27.1 %	97 37.6 %	3 1.2 %	7 2.7 %
	不明	7 100.0 %	2 28.6 %	0 0.0 %	1 14.3 %	3 42.9 %	0 0.0 %	2 28.6 %	0 0.0 %	3 42.9 %
地域別	東部地域	62 100.0 %	38 61.3 %	14 22.6 %	9 14.5 %	12 19.4 %	22 35.5 %	23 37.1 %	1 1.6 %	1 1.6 %
	西部地域	173 100.0 %	84 48.6 %	30 17.3 %	43 24.9 %	44 25.4 %	44 25.4 %	70 40.5 %	2 1.2 %	10 5.8 %
	南部地域	174 100.0 %	94 54.0 %	39 22.4 %	34 19.5 %	48 27.6 %	46 26.4 %	73 42.0 %	1 0.6 %	4 2.3 %
	北部地域	80 100.0 %	29 36.3 %	14 17.5 %	20 25.0 %	8 10.0 %	43 53.8 %	34 42.5 %	2 2.5 %	4 5.0 %
	不明	7 100.0 %	2 28.6 %	1 14.3 %	0 0.0 %	2 28.6 %	1 14.3 %	2 28.6 %	0 0.0 %	3 42.9 %

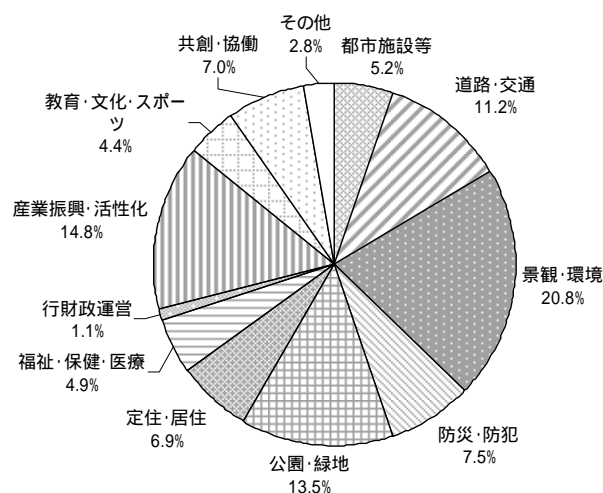
5 20年後の光市について

9) もし、光市長になったらしてみたいこと

まちづくりへの提言では、470人の方から延べ786件のご意見・ご提言をいただきました。

意見・提言の内容は、「都市施設等(40件)」、「道路・交通(88件)」、「景観・環境(157件)」、「防災・防犯(58件)」、「公園・緑地(104件)」、「定住・居住(55件)」、「福祉・保健・医療(36件)」、「行財政運営(13件)」、「産業振興・活性化(119件)」、「教育・文化・スポーツ(38件)」、「共創・協働(58件)」、「その他(20件)」となっています。

なお、意見・提言の具体的な概要については、次のとおりとなっています。



【都市施設等に関する主な意見】

- ・ 下水道の通っていない所に下水道を整備する
- ・ かんぼの宿のような温泉がある建物があればよい
- ・ 公共施設の整備・管理の徹底
- ・ 近代化と緑化の両立ができるまち
- ・ 未来都市の計画 など

【道路・交通に関する主な意見】

- ・ 通学路の整備
- ・ 新幹線や電車が通っているまち
- ・ バイオ燃料や電気で走るバスにする
- ・ 道路に電灯をつける
- ・ 歩道の整備（歩行者と自転車に分け、植樹）
- ・ お年寄りが行動しやすいよう、バス停の増設
- ・ カーブミラーを取り付ける
- ・ 空港をつくる
- ・ ガードレールを全部オレンジ色にする
- ・ お年寄りの方々のための道路をつくる
- ・ ぼこぼこで歩きにくい道路の整備
- ・ 室積か光井に駅をつくる
- ・ JRがノンステップのバスを取り入れる
- ・ JRの電車の本数を増やす
- ・ 信号及び歩道の整備

- ・スロープなどをつける
- ・光市内を回るバスの便数を増やす など

【環境に関する主な意見】

- ・募金をして、集まったお金で緑を増やしたい
- ・1か月に2回ゴミ拾い活動をする
- ・地球環境にやさしい光市にしたい
- ・元々ある自然は壊さないようにする
- ・工場をくずして森を作りたい
- ・海岸のゴミの処理
- ・道路沿いの落葉の掃除
- ・住宅に緑のカーテン1枚
- ・1年に2、3回まちや海の清掃活動
- ・クサフグ産卵の保護
- ・温暖化防止に協力するまちをつくる
- ・静かな環境のよい、ゴミ1つないまち
- ・緑が大きくて変わった虫（生き物）などがあるまち
- ・公共の施設などに花壇の設置
- ・ゴミなどのリサイクルの充実
- ・室積や虹ヶ浜等の海岸の保護
- ・車の二酸化炭素をあまり出さないまち
- ・エコ活動に取り組む
- ・ソーラーパネルの設置
- ・竹林を伐採し、そこに木を植える
- ・川、海、道路の清掃活動
- ・市から花の苗（もしくは種）を各家庭に配る
- ・ゴミを捨てたら減点
- ・緑いっぱいコンテストの実施
- ・家や畑でゴミを燃やしている人の規制
- ・昔ながらのまち並みを残す
- ・地球温暖化を防ぐために、冷暖房の目安温度を決め、呼びかける など

【防災・防犯に関する主な意見】

- ・駅などにヤンキーたちがたまらないようなまち
- ・犯罪のない、そして事故のないまち
- ・災害に備えて非難する場所の確認や地図を作る
- ・大地震の時の災害を防ぐ対策や、大雨や台風の時に洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策
- ・光市民全員が安心して暮らせるようなまち

【公園・緑地に関する主な意見】

- ・公園のはしに雑草が生えていれば、そこを一から花壇にして花や木を植える
- ・大きくて、ボールが使える公園をつくる
- ・子どもたちが安全に利用できる公園などがほしい
- ・保育園や小学校などに苗をあげ植えてもらう
- ・「緑を増やそうまつり」を企画する
- ・便利だけど緑が多いまち
- ・緑のカーテンを増やしたい
- ・緑化活動を増やす
- ・マンションやアパートの日当たりのよい屋上に公園を設置 など

【定住・居住に関する主な意見】

- ・住宅街を増やし、人口を増やす
- ・観光客などの色んな人たちが気楽に住めるようなまち
- ・誰もが安心して暮らせて、楽しく賑わっているようなまち
- ・誰もが不自由なく暮らせるまち
- ・「市民みんなが笑顔で暮らせる」まちづくり
- ・光市の全ての人々が明るく楽しく笑顔あふれる、とても素敵なまち
- ・住みやすく、明るいきれいな場所にする
- ・誰もが心地よく過ごせるようなまち など

【福祉・保健・医療に関する主な意見】

- ・介護してくれる人を増やし、高齢者でも暮らしやすいまち
- ・お年寄りや障害を持っている人が行動しやすいような環境をつくる
- ・医療整備などの充実
- ・老人ホームや保育園などの支援
- ・病院や介護施設などをつくる など

【行財政運営に関する主な意見】

- ・市民の税金を無駄使いしない
- ・公務員の給料を20%減らし、そのお金で、交通整備の充実
- ・市職員の数も減らす
- ・たくさんの人の意見を聞いて、実行したい
- ・黒字になる光市を作りたい
- ・年に1回市民に「光市で不満はないか」というアンケートをとる
- ・山口県の主要都市にするために独自の政策を考える など

【産業振興・活性化に関する主な意見】

- ・大きなお店や大きなドームを作って、いろいろな人のライブや大会を見たい
- ・観光できるところを作り、宿泊施設をつくる
- ・中心部にショッピングセンターなどを作り、活発化させる
- ・漁業農業を支援して採れた物を市内で安く売る
- ・光市民ホールで映画上映、色々なイベントを設ける
- ・光に釣具屋を作り、海がきれいで魚がたくさん取れるようにしたい
- ・漁業組合への援助
- ・光市をもっと知ってもらうためにイメージキャラクターを作る
- ・工業・商業の発展、海岸を利用した観光業の発達
- ・テーマパークを建てる
- ・閉店している店をこわして、新しく家か店を建てる
- ・小規模な遊園地や水族館など、どの世代の方でも楽しめるような施設を作る
- ・大きな祭りなどの活発化
- ・スーパーや本屋などを増やす
- ・人気のB級グルメなどの店を多く展開する
- ・岩田駅周辺にスーパーや服や文具店、本屋などつくる
- ・大和地域に大きな店をつくる
- ・光市ならではの名物や行事をたくさん作りたい
- ・観光名所を増やす など

【教育・文化・スポーツに関する主な意見】

- ・歴史ある建物などを守る
- ・スポーツをする施設（野球、サッカー、卓球）をつくる
- ・スポーツで活躍した選手に優遇を設け、スポーツが発展するまちにしたい
- ・俳句を広める
- ・いろいろな場所にスポーツジムなどを置く
- ・サッカーコート、野球のスタジアム、卓球、バトミントン、バレーなどのできる体育館、屋内テニスコートなどをつくる
- ・不登校の根絶に取り組む
- ・市民プールをつくる
- ・子育てのしやすいまちをつくる（幼稚園・保育園など）
- ・伝統的な行事を行ったり、祭りなどを多くして明るくする
- ・学校にストーブを置く
- ・コンサートや舞台ができるような会場をつくる
- ・大きい本屋、CD・DVDの専門店をつくる
- ・国体をはじめその他のイベント など

【共創・協働に関する主な意見】

- ・ いろいろな人の意見を聞き、自分の意見をしっかりと皆に伝える
- ・ 光市内で電話や訪問などをして、悩みを聞く
- ・ 挨拶が誰にでもできるまち
- ・ ゴミを拾うボランティアの人を集めて、週に2回くらいゴミ拾いをする
- ・ 意見を取り入れて、市民全員が不満なく暮らせるまちにしたい
- ・ いじめ、差別のない都市について話し合う
- ・ 各地区で土日のどちらか交流会を作る
- ・ ボランティア活動や、世界中の貧しい人達のために寄付をしたい
- ・ 地域の人々との交流を大切にする
- ・ 山の上に住むお年寄りの訪問
- ・ 地域でまちづくりをする機会を増やす
- ・ 市民が楽しめるようにお祭りやイベントで交流を深める
- ・ お年寄りの方が集まって楽しい話を聞く など

【その他の意見】

- ・ 今より、よいまちをつくる
- ・ 光市に来た人がいいまちだなと思われるようなことをする
- ・ みんなが元気なまちにする
- ・ 家で鶏を置いて卵を食べられるようにする
- ・ 山口県からの独立
- ・ 無料試食会
- ・ みんなに優しいまちを作りたい
- ・ 外国の方との交流を深める
- ・ 土地利用のバランスを考えたい など

(参考) アンケート調査票

<20年後の「まちづくり」に向けた中学生アンケート調査>

あなたの意見を聞かせてください

アンケート調査のお願い

現在、光市では「都市計画マスタープラン」と「緑の基本計画」という、2つの重要な計画づくりを進めています。

これらの計画は、これから20年をかけて、光市をどこよりも住みよく、緑豊かで快適なまちにしていこうとするためのものです。このため、計画づくりの参考とするために、20年後の光市を担う中学生の皆さんにアンケート調査を行うことにしました。

この調査は、市内の中学2年生を対象に実施し、計画づくり以外の目的で使用することはありません。

「光市が、将来こんなまちになってほしいなあ」などと考えながら、設問に答えてください。



平成22年12月

光市

ご記入にあたってのお願い

- ・ ご回答は設問ごとの説明に従い、○印をつけたり番号を記入するなどしてください。
- ・ 名前を書く必要はありません。

政策企画部 企画広報課 企画係 松並
TEL (0833) 72・1400 (代表) FAX (0833) 72・1436



「都市計画マスタープラン」及び「緑の基本計画」とは

「都市計画マスタープラン」とは

約20年後を目標に、光市の都市づくりを総合的に進めるための計画です。市全体の土地利用の方針や地域ごとの将来像のほか、都市生活や経済活動を支える道路、下水道、公園などの配置や整備方針を定めます。

「緑の基本計画」とは

光市の「緑」に関する総合的な計画です。都市計画マスタープランと同じく約20年後を目標に、地域の自然的、社会的条件を考えながら、緑地の保護や緑化の推進など住みよい都市環境づくりを進めるための方針を定めます。



***** 次のページからが、設問です。 *****

1 あなたのことについて

設問1 あなたの性別は？ <1つに○印>

- 1 男性 2 女性

設問2 あなたの住まいの地区はどこですか？ <1つに○印>

- 1 牛島 2 室積（岩屋・伊保木・五軒屋） 3 室積（2を除く地区）
4 鳥田・中鳥田 5 上鳥田 6 浅江 7 光井
8 三井 9 立野・小岡助 10 塩田 11 三輪
12 岩田・岩田立野 13 東荷

設問3 あなたは、将来、どのような場所に住みたいですか？ <1つに○印>

- 1 交通に便利な駅の周辺 2 公共施設や病院、店などが集まるまちの中心部
3 住宅や店などが並ぶ住宅地 4 まちの中心部から離れた住宅地
5 自然が多く残る山あいの農村・山村 6 きれいな海に近い漁村
7 現在の居住地
8 その他（自由記述）



2 これまでのまちづくりの評価と今後への期待

設問4 あなたのお住まいの地区（設問2でお答えになった地区）における次の項目の「満足していますか」と「重要と思いますか」について、あなたの考えに最も近い番号を選んでください。〈それぞれ1つに○印〉

	満足していますか					重要と思いますか				
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない
(回答例) OOに関する対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
◆道路・交通について										
1 道路（歩道）の歩きやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 道路の通行しやすさ（自転車に乗るとき）	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 市外へ出かけるときの交通手段の便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 通学の便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 バスや鉄道の利用しやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 買物の便利さ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
◆住まいの環境について										
7 幅の狭い道路の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8 新しい住宅地・団地の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 上水道の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 下水道の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11 子どもを育てる上での制度や施設の充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12 お年寄りや障害のある人の生活のしやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
◆防災について										
13 大地震のときの災害を防ぐ対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14 大雨や台風のとくに洪水や土砂崩れなどを防ぐ対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15 避難場所・避難路の分かりやすさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16 まちの防災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
◆都市環境について										
17 騒音・振動・悪臭などの公害対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18 大気汚染・水質汚濁の防止	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19 ごみのリサイクル化などの取組	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20 動植物などの多様な生物とともに生活すること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21 地球温暖化を防ぐため温室効果ガスの排出の抑制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

満足していますか					重要と思いますか				
満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要でない	重要でない

◆公園・緑地について

22	森林や海岸など自然の環境を守ること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23	道路や公共施設の敷地に樹木や花を植えること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24	民間施設や工場の敷地に樹木や花を植えること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25	寺や神社の境内地の森を守ること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26	海岸や河川の水辺空間の有効利用	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27	スポーツ・レクリエーション施設・公園の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28	身近にある子どもの遊び場の整備・充実	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

◆景観について

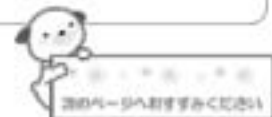
29	まち並みや家並みの美しさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30	海岸や眺望などの風景の美しさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31	駅周辺やまちの中心部の風景の美しさ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
32	寺や神社、文化財など歴史・文化的な財産の保護	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
33	山あいにつながる田や畑などの風景を守ること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
34	派手な広告看板やネオンサインなどの規制	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

◆市民参画等について

35	市民がまちづくりに参加する機会を増やすこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
36	まちづくりに関する情報を知る機会を増やすこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

設問5 あなたは、前の設問（設問4）の各項目のうち、光市が今後、特に重点的に取り組むべきものは何だと思いますか？ <5つまで選んで番号（1から36までのいずれか）を記入>

番号記入欄						
-------	--	--	--	--	--	--



3 光市の将来について

設問6 あなたは、光市が将来どのような都市になることを望みますか？ <3つまでに○印>

- 1 駅周辺や中心部にぎわっている都市
- 2 交通量の多い主要な道路沿いに大きな店が多く建ち並び、にぎわっている都市
- 3 計画的な土地利用により、快適な住まいの環境が形成されている都市
- 4 静かな住宅地が広がり、生活環境が整っている都市
- 5 まちの中心部や住宅地に公園・緑地が造られた緑豊かな都市
- 6 自然環境が多く残っている都市
- 7 まちの風景が美しい都市
- 8 道路や公共施設などが、誰もが使いやすいよう配慮されている都市
- 9 災害に強く安心して暮らせる都市
- 10 その他（具体的に）

4 今後の「緑」のまちづくりについて

設問7 光市の「緑」について、どのような「緑」が大切だと思いますか？ <2つに○印>

ここでの「緑」とは、森や林などの自然空間だけでなく、公園や植栽、学校など公共施設にある緑地、住宅地の生垣や花壇なども含まれます。また、海岸沿いの防波堤植林、河川などについても、自然のものとして「緑」に含まれます（次の設問（設問8）も同じです）。

- 1 まちの中心部から離れた山や田、畑、果樹園など自然の「緑」
- 2 空積や虹ヶ浜など海岸の「緑」
- 3 河川沿いなどの水辺を活かした、植物や野生の小動物のすみかとなる「緑」
- 4 駅周辺などのまちの中心部や交通量の多い主要な道路の街路樹や花壇などの「緑」
- 5 市役所や学校など公共施設の敷地に植えられた樹木や花壇などの「緑」
- 6 企業のビルや工場など民間施設の敷地に植えられた樹木や花壇などの「緑」
- 7 住宅の生垣や花壇など身のまわりの「緑」
- 8 火事が燃え広がることを防ぐための火や熱に耐えられる常緑樹などの「緑」
- 9 その他（具体的に）

20年後の「まちづくり」に向けた中学生アンケート調査結果報告書

発行年月 平成23年3月

発行 光市政策企画部企画広報課企画係